

令和元年度  
教育に関する事務の管理、執行状況  
の点検及び評価報告書

令和2年8月  
一戸町教育委員会



## はじめに

この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定に基づき、一戸町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について教育委員会自ら点検及び評価を行った結果を取りまとめたものです。

この報告書を議会に提出するとともに、公表することにより町民への説明責任を果たし、町民に信頼される教育行政を推進してまいりたいと考えております。

また、点検及び評価の方法については今後においても随時不備な点は改善し、結果についてはこれからの施策等に反映していくこととし、継続的に事業の改善を図ってまいりたいと考えております。

### ○根拠

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 4 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うには当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### ○対象

教育振興基本計画の施策に基づき、その状況を点検及び評価の対象とした。

### ○方法

事業担当課が実施状況等をまとめ、次の 4 段階による内部評価を実施した。

A・・・十分達成できた

B・・・おおむね達成できた

C・・・やや不十分である

D・・・不十分である

# 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1. 令和元年度教育委員会の活動状況      |    |
| (1) 教育委員                | 1  |
| (2) 教育委員会議の開催状況         | 1  |
| (3) 教育委員会議議決案件          | 1  |
| (4) 教育委員会議以外の活動状況       | 2  |
| 2. 教育委員会事業の点検・評価        |    |
| (1) 学校教育課関連事業           | 3  |
| (2) 生涯学習課関連事業           |    |
| ①社会教育事業実施状況             | 21 |
| ②芸術文化・コミュニティセンター事業実施状況  | 26 |
| ③文化財関係事業実施状況            | 29 |
| ④世界遺産登録推進室事業実施状況        | 31 |
| ⑤御所野縄文博物館事業実施状況         | 33 |
| ⑥社会体育事業実施状況             | 36 |
| ⑦公民館事業実施状況              | 42 |
| ⑧一戸町立図書館事業実施状況          | 58 |
| 3. 令和元年度教育に関する事務の管理及び   |    |
| 執行の状況の点検・評価に関する有識者からの意見 | 69 |

1. 令和元年度教育委員会の活動状況

(1) 教育委員（平成31年4月1日現在）

| 役職名      | 氏名     | 就任年月日       | 現任期                        |
|----------|--------|-------------|----------------------------|
| 教育長職務代理者 | 春日川 寛治 | 平成24年12月25日 | 平成28年12月25日<br>～令和2年12月24日 |
| 委員       | 徳永 映子  | 平成29年12月25日 | 平成29年12月25日<br>～令和3年12月24日 |
| 委員       | 武田 靖子  | 平成30年4月1日   | 平成30年4月1日<br>～令和4年3月31日    |
| 委員       | 梅垣 俊輔  | 平成31年4月1日   | 平成31年4月1日<br>～令和5年3月31日    |
| 教育長      | 中嶋 敦   | 平成30年4月1日   | 平成30年4月1日<br>～令和3年3月31日    |

(2) 教育委員会議の開催状況

| 月日     | 議案 | 報告 | 月日     | 議案  | 報告  |
|--------|----|----|--------|-----|-----|
| 4月17日  | 1  | 1  | 11月26日 | 0   | 1   |
| 5月22日  | 0  | 1  | 12月24日 | 0   | 1   |
| 6月26日  | 0  | 1  | 1月23日  | 0   | 2   |
| 7月25日  | 2  | 1  | 2月28日  | 1   | 1   |
| 8月27日  | 1  | 1  | 3月23日  | 9   | 1   |
| 9月26日  | 0  | 1  |        |     |     |
| 10月25日 | 0  | 1  | 計      | 14件 | 13件 |

(3) 教育委員会議議決案件

| 日付        | 件名  |
|-----------|---|
| H31. 4.17 | 一戸町スポーツ推進委員の委嘱に同意を求めることについて                 |
| R元. 7.25  | 一戸町小中学校において令和2年度使用する教科用図書の採択に関し議決を求めることについて |
|           | 一戸町文化財の指定に関し議決を求めることについて                    |
| R元. 8.27  | 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について      |

|           |  |
|-----------|--|
| R2. 2. 28 | 令和2年度教職員定期人事異動の内申に関し議決を求めることについて             |
| R2. 3. 23 | 一戸町学校運営協議会規則の制定について                          |
|           | 一戸町教育委員会職員安全衛生管理規程の一部を改正する訓令の制定について          |
|           | 一戸町社会教育指導員の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について        |
|           | 指定管理者を指定することに関し議決を求めることについて（コミュニティセンター及び図書館） |
|           | 指定管理者を指定することに関し議決を求めることについて（総合運動公園）          |
|           | 令和元年度末職員の定期人事異動の内申に関し承認を求めることについて            |
|           | 一戸町立一戸幼稚長の任命に関し承認を求めることについて                  |
|           | 一戸町立鳥海地区公民館長の任命に関し承認を求めることについて               |
|           | 一戸町立御所野縄文公園館長の任命に関し承認を求めることについて              |

(4) 教育委員会議以外の活動状況

・学校訪問等

|    |      |                             |
|----|------|-----------------------------|
| 4月 | 入学式  | 幼稚園、小学校、中学校、高等学校（一戸高校・三愛学舎） |
| 5月 | 学校視察 | 幼稚園、小学校、中学校                 |
| 3月 | 卒業式  | 幼稚園、小学校、中学校、高等学校（一戸高校・三愛学舎） |

・総会・研修会

|     |   |
|-----|---|
| 5月  | 全国市町村教育長協議会総会・研究大会（東京都）<br>岩手県市町村教育長定期総会（盛岡市）               |
| 7月  | 東北六縣市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会（福島県郡山市）                          |
| 11月 | 岩手県市町村教育委員会協議会教育長部会会議（北上市）<br>岩手県市町村教育委員会協議会教育委員部会研究会（一戸町）  |
| 1月  | 岩手県市町村教育委員会協議会研修会（盛岡市）<br>教育学びの未来を創造するスクールプラットフォーム岩手大会（盛岡市） |
| 2月  | 世界遺産学習全国サミット in 奈良（奈良県奈良市）                                  |

・一戸町総合教育会議の開催状況及び会議案件

| 日付        | 件名                    |
|-----------|-----------------------|
| R元. 7. 9  | 一戸町教育大綱について           |
| R2. 2. 26 | 令和2年度一戸町教育委員会教育方針について |

## 2. 教育委員会事業の点検・評価

### (1) 学校教育課関連事業

- A：十分達成できた  
 B：おおむね達成できた  
 C：やや不十分である  
 D：不十分である

#### 【施策（大分類）】学校の管理運営

#### 【施策（小分類）】学校の管理運営

| 事業名                        | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|----------------------------|---|----|---|
| 町立学校職員の任免・分限処分及び懲戒処分並びに服務等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県教委の指導により、適切に処理している。</li> <li>・ 綱紀保持については、これまで機をみて指導を行ってきたところであるが、いずれも軽微ながら交通事故及び道路交通法違反事案が発生したことから、あらためて啓蒙に努める。</li> </ul>  | B  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年度個人情報の管理等に係る不祥事が発生しているが、再発防止に向けた様々な取り組みを行い、個々の意識改革が進んできている。</li> </ul>   |
| 町立学校職員の給与・勤務時間・勤務条件等       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県教委の指導により、適切に処理している。</li> </ul>  | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務の効率化を図るため条例・規則等の改正を適宜行った。</li> </ul>   |
| 奨学及び育英                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 町育英会事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規採用者                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>： 高等学校 2名</li> <li>： 各種学校 1名</li> <li>： 大学 3名</li> </ul> </li> <li>・ 償還金について郵便による督促等の取り組みを行っている。</li> </ul> </li> <li>◆ 田村清蔵奨学基金                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給付対象者：4名</li> <li>・ 信託利益が上がらず、基金を取崩し給付している状況である。</li> </ul> </li> </ul> | B  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現年度償還金について一部未納があった。今後は、滞納につなげることはないよう、取り組みを強化する必要がある。</li> <li>・ 各基金における奨学生選考の諮問会議より奨学生採用基準に疑義が呈されていることから関係規則及び募集要項を改定した。</li> </ul> |
| 学校事務の共同実施                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共同実施組織を立ち上げ14年目となり、適正且つ効率的な学校事務の管理体制の確立が図られてきた。</li> <li>・ 共同実施組織と教委事務局との意見交換の場を設け、事務処理の改善に努めた。</li> </ul>   | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校事務職員の共通理解が図られた。</li> <li>・ 一戸小学校に共同実施事務室を設置し、執務環境の整備を行った。</li> </ul>   |
| 幼稚園に関する管理運営                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 在籍数（令和2年3月31日現在）<br/>3歳児：1名、4歳児：4名、5歳児：11名</li> <li>・ 保育料の未納はなかった。</li> </ul>  | B  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園児の定員が80名のところ、在園児が16名と少なく、少子化以外にも原因があると思われる。</li> </ul>  |

【施策（大分類）】教育内容の充実

【施策（小分類）】幼児教育の充実

| 事業名        | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|------------|--|----|---|
| 「一の教育」研修事業 | <p>町内の幼稚園、保育所、小学校の教職員による授業参観や交流・懇談を通して、幼児教育から初等教育への接続期における望ましい指導のあり方等について研修を深めるとともに、相互の連携を図り一貫性を強化することにより、就学前教育及び小学校教育の振興充実に資する。</p> <p>◆「一の教育」研修会の開催</p> <p>①令和元年6月3日（月）</p> <p>②令和元年11月25日（月）</p> <p>・対象：町内の幼稚園、保育所、小学校等の教職員等（参加者①14名、②11名）</p> <p>・会場：一戸小学校</p> <p>・内容：小学校1、2年生及び特別支援学級の授業参観、「幼保小の接続の充実と『育てたい子供像』について」の講義、『『育てほしい10の姿』を踏まえたカリキュラム作成について』の演習等</p> <p>◆「一の教育」実践事例集の刊行</p> | A  | <p>・「いちのへ児童生徒ステップアッププラン」の周知とそれを踏まえたスタートカリキュラムの作成についての講義・演習を実施することができた。</p> <p>・実践事例集についても刊行できた。</p> |

【施策（小分類）】自ら学ぶ意欲の育成と基礎学力の向上

| 事業名            | 実施状況   | 評価       | 成果と課題  |
|----------------|--|----------|--|
| <p>学力向上の推進</p> | <p>町内の小中学校の教員の中から学力向上推進委員を委嘱し、基礎学力定着のため調査研究し、一戸町の教育水準の向上と充実に資する。</p> <p>◆学力向上推進委員会の開催（2回）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員8名による学力検査の分析を行い、分析資料のまとめと今後の活用の在り方について検討した。</li> </ul> <p>◆「一戸町学校教育研究集録」の刊行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：学力検査（CRT）のまとめ<br/>各校の学力向上の取り組みを紹介<br/>各校の校内研究の取り組みを紹介<br/>町教研教科部会の実践のまとめ</li> </ul> <p>◆読書推進活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全児童を対象に学年ごとの年間目標読書冊数（低80冊、中60冊、高40冊）を設定し、達成できた児童には賞状等を与えることにより、読書意欲の向上を図っている。</li> <li>・学校司書・図書館業務担当者研修会（年2回）</li> </ul> <p>◆図書贈呈事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが読書などに主体的、意欲的に取り組める環境づくりを進めることを目的に、町立小・中学校の入学者を対象に図書贈呈事業を実施した。</li> </ul> <p>◆学校図書館の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・蔵書情報の共有化や図書資料の有効活用について、町立図書館と連携を図っている。</li> <li>・一戸南小学校、鳥海小学校、小鳥谷小学校、奥中山小学校の4校に学校司書を配置し、読書環境の更なる充実を図った。</li> </ul> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力の向上のために各校での課題と、参考になる点などを交流することにより町全体としての学力向上の意識をもたせることができた。</li> <li>・授業と家庭学習の連動や組織的な学力向上について、取組が具体的に進められている。</li> <li>・「一戸町学校教育研究集録」を刊行し、各校の取り組みの様子をまとめたものを全教職員に配付し共有することができた。</li> <li>・多くの児童が目標を達成したことから、読書意欲が向上していると思われる。</li> <li>・全ての入学者（小学生82人、中学生83人）に対して図書を贈呈することができた。</li> <li>・蔵書の充実を図るとともに、学校図書館業務の適切な管理・運営が図られた。</li> </ul> |

| 事業名       | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|-----------|---|----|---|
|           | <p>◆英語検定、日本語検定、数学検定の検定料の補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校2・3年生を対象に、英語検定、漢字検定、数学検定の検定料を年1回に限り補助することで、生徒の英語や漢字、数学の力を高めることに資するようにしている。</li> </ul> <p>◆土曜学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日に中学生の希望者を募り、派遣業務委託契約を締結する企業からの派遣講師及び一戸町教育委員会が直接雇用する講師を配置し、個別の課題の克服に向けて一人ひとりに応じた学習を進めている。</li> </ul> <p>◆ICT機器を含む教材・教具の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業支援を目的とするアプリケーションソフト及びオンラインサービスによる問題集などの利用を前提としたタブレット端末、大型提示装置及び付帯設備の借上げ及び保守管理にかかる調達を実施した。</li> </ul>                                   |    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定料の補助により、学習する目標になったと思われる。</li> <li>・英語検定の受験率は高い。今後は日本語検定、数学検定を積極的に呼びかけていく。</li> <li>・講師の丁寧な指導により、学習の成果が表れていると感じている生徒の割合が高い。今後も継続したい。</li> <li>・令和2年度においてはこれらの活用を進めるとともに、関係の特定財源を活用したタブレット端末の増台ほか設備の拡充を図る。</li> </ul> |
| 諸検査・調査の実施 | <p>◆知能検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査対象：小学校5学年・中学校2学年</li> </ul> <p>◆標準学力検査（CRT）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査対象：小学校全学年・中学校1、2学年</li> <li>・検査教科：小学校 国語・算数<br/>中学校 国語・数学・英語</li> </ul> <p>◆学習定着度状況調査（実施主体は岩手県）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象：小学校5学年、中学校1、2学年</li> <li>・調査教科：小学校5学年 国語・社会・算数・理科<br/>中学校1学年 国語・数学<br/>中学校2学年 国語・算数・理科・社会・英語</li> </ul> <p>◆全国学力・学習状況調査（実施主体は国）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象：小学校6学年・中学校3学年</li> <li>・調査教科：国語・算数（数学）</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果の分析を指導に活かすよう指導することができた。</li> <li>・経年変化、同一児童生徒の変容を見取る上で有効なデータが得られた。学力向上推進委員会でも活用することができた。</li> <li>・年度末に集計結果がまとまるため、十分な分析と必要な補充指導が年度内にできない側面はあるが、町の刊行物により次年度の学年の基礎資料として活用していく。</li> </ul>                            |

|                      |  |    |                        |
|----------------------|--|----|------------------------|
| 学習補助員（ジョイントティーチャー）配置 | <p>学習面で遅れが見られる児童生徒に対し、きめ細やかな指導を行い、学習内容の理解と定着を図った。</p> <p>・配置校：一戸小1名・一戸南小4名・鳥海小1名・奥中山小1名、一戸中3名・奥中山中1名</p> <p style="text-align: center;">計11名</p> | A  | ・個別指導により学習面で向上が図られている。 |
| 事業名                  | 実施状況   | 評価 | 成果と課題                  |
| 学力向上支援員の配置           | <p>児童生徒の基礎学力向上のため、学力向上支援員を配置して指導の強化を図った。</p> <p>・配置校：一戸小1名、一戸中2名、奥中山中1名</p> <p style="text-align: center;">計4名</p>                               | A  | ・少人数指導により学力の向上に効果があった。 |

【施策（小分類）】社会の変化に対応した教育の充実

| 事業名            | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|----------------|--|----|---|
| 中高生の国際交流事業     | <p>・平成18年度より軽米町との合同により海外派遣事業を行ってきた。</p> <p>・平成21年度は新型インフルエンザの世界的な流行等をふまえ実施を見送ったが、平成22年度から再開し、平成25年度からは新たに一戸高校から団員を派遣することとして、通算13回目となる合同の海外派遣事業を実施した。</p> <p>【参加者】<br/>軽米町：中学生4名 高校生2名 引率者2名<br/>一戸町：中学生6名 高校生4名 引率者2名</p>                        | A  | <p>・合同実施により予算が有効的に活用されるとともに、事業を通じて中高生の交流が図られた。</p> <p>・事前研修や結団式、報告会等が両町において交互に行われることから、関係者の移動等に要する時間が大きい。</p> |
| 一戸町中学生英語キャンプ事業 | <p>・一戸町の中学生がALT（外国語指導助手）との活動や同世代との交流を通じ、2日間楽しくかつ集中的に英語を学び、英語を使ったコミュニケーションの成功体験等を経験することにより、参加生徒の今後における英語学習への意欲の向上を図るとともに、異文化交流により得られる経験から広い視野を持ち、一戸町ひいては日本の将来を担う人材育成を目的として実施した。</p> <p>【参加者】<br/>○（中学1年生対象）<br/>・一戸中7名 奥中山中4名<br/>ALT2名 事務局1名</p> | A  | <p>・当該事業への取り組みを通じて同世代との交流や異文化交流により英語学習への意欲の向上が図られるとともに、広い視野を持つ人材育成に資する事業とすることができた。</p>                        |

|             |  |   |  |
|-------------|--|---|--|
| いちのへ未来議会の実施 | <p>公職選挙法の一部改正により選挙権年齢の引き下げが行われたことを契機に、社会の中で自立し、他者と連携・協働しながら社会を生き抜く力や地域の課題解決を社会の構成員の一人として主体的に担うことができる力など、主権者として求められる資質・能力を育む教育いわゆる主権者教育の推進が求められている中、町内中学生を対象にまちづくりへの関心を高め、参画意識の醸成を図るとともに郷土愛を育むことを目的にいちのへ未来議会を実施した。</p> <p>【参加者】<br/>○第4回いちのへ未来議会(中学生議員による)<br/>・一戸中10名、奥中山中5名</p> | A | <p>・いちのへ未来議会への取り組みを通じて主権者教育の推進が図られるとともに、まちづくりへの参画意識の醸成や郷土愛を育むことができた。</p> |
|-------------|--|---|--|

【施策（小分類）】適切な就学指導の推進と特別支援教育の充実

| 事業名      | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|----------|--|----|---|
| 就学支援委員会  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会の開催（委員30名）</li> <li>・専門部会の開催（2回 委員14名）<br/>各学校、幼稚園、保育所等からの個別検査の依頼を受け、個別検査の分担と業務の推進を確認した。<br/>個別検査結果を分析し、総合判別会議への提出資料を作成した。</li> <li>・総合判別会議（児童等86名 就学児：11名 小1～中2：75名判別）<br/>心身障がい児の総合判別と、教育措置について審議した。</li> <li>・臨時総合判別会議も開催し、就学児についての教育措置について審議した。</li> </ul> | A  | <p>・健康福祉課、幼稚園、保育所との連携を図りながら、年間を通じて幼児の経過を観察し、適切な就学について検討できた。</p> |
| 学級補助員の配置 | <p>知的障がい、軽度発達障がい児童生徒への対応として配置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置校：一戸小1名・一戸南小5名・鳥海小1名・小鳥谷小2名・奥中山小3名、一戸中2名・奥中山中1名</li> </ul> <p style="text-align: right;">計15名</p>   | A  | <p>・特別支援学級、通常学級に在籍する特学適の児童の安全確保ときめ細かな指導を行うことができた。</p>           |

【施策（大分類）】 教員の指導力の充実

【施策（小分類）】 不登校・非行・いじめなどの問題の未然防止、解消

| 事業名             | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|-----------------|---|----|--|
| 一戸町いじめ問題対策連絡協議会 | <p>一戸町いじめ防止基本方針のもと、一戸町内の小学校・中学校、関係諸機関等との連携を図り、いじめ問題の未然防止や早期発見・早期対応をめざした取組の充実に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議：令和元年5月14日（火）</li> <li>・対象：二戸警察署生活安全課長・一戸交番所長・岩手県総合福祉相談センター福祉司・盛岡地方法務局二戸支局・一戸町健康福祉課長・一戸町民生委員児童委員・県北教育事務所指導主事・在学青少年指導員・一戸高等学校長・一戸町校長会代表2名</li> <li>・会場：一戸町町民文化センター</li> <li>・内容：一戸町教育委員会指導主事による説明と情報交換</li> </ul>  | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一戸町いじめ防止基本方針並びに一戸町のいじめの実態や状況について説明を行うとともに、いじめ対策に係る取組について情報交換できた。</li> <li>・年度始めに関係者の顔合わせを行うことができた。</li> </ul>                        |
| 学校警察連絡協議会       | <p>児童生徒の健全育成のため、一戸町内の小・中学校・高等学校が生徒指導について、相互に綿密な連携を図るとともに、関係諸機関等と連携を密にし、生徒指導の充実に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会議：連絡協議会を2回開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和元年7月1日（月）</li> <li>②令和元年12月3日（火）</li> </ul> </li> <li>・対象：二戸警察署生活安全課長・一戸交番所長・小鳥谷駐在所長・中山駐在所長・各少年補導員・各小中学校長・一戸高等学校長・各校生徒指導主事又は担当者</li> <li>・会場：文化センター</li> <li>・内容：二戸警察署生活安全課長による講話と情報交換</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・二戸地区の児童生徒の問題行動に係る実態を知ることができた。</li> <li>・一戸町生徒指導連絡協議会を同日に開催することで、同じ目的に沿った取組などの共有を図ることができた。</li> <li>・児童生徒の安全確保について情報交換できた。</li> </ul> |

| 事業名            | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|----------------|--|----|--|
| 学級生活満足度調査（Q-U） | <p>児童生徒の学級生活に対する満足感について実態を調査し、集団の中であたたかな人間関係づくりに役立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査学年：全校小学校4学年以上</li> <li>・調査回数：年2回（5月・12月）</li> </ul> <p>※実施期日は各学校の裁量による</p> | A  | <p>・年2回実施することで、一人一人の変容を捉え、よりよい学級経営を進めていく上での指標とすることができた。学級満足度群に分布する児童生徒の割合が5月（1回目）よりも12月（2回目）にかけて多くの学級において増加していることから成果が伺える。</p> |

【施策（小分類）】生きる力を育む教育の研究と実践

| 事業名          | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|--------------|---|----|--|
| 総合的学習事業      | <p>「総合的な学習の時間」において、児童生徒に「生きる力」を培うために、町内小中学校独自の研究を推進し、望ましい支援のあり方や資料等の整備充実を図り、一戸町の教育水準の向上に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象校：小中学校全校</li> </ul>  | A  | <p>・学校や地域の特色を踏まえた学校独自の課題を設定し、計画的に調査研究を進めることができた。</p>   |
| いちのへ御所野縄文学事業 | <p>御所野縄文文化について探究的に学ぶ教育実践の充実を図ることを通して、主体的・対話的・探究的に学ぶ力を育むとともに、地域を愛し、「ふるさと」である一戸を誇りに思う児童生徒の育成に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象校：小中学校全校</li> <li>・世界遺産学習連絡協議会への加盟と世界遺産学習全国サミット in ならへの参加</li> </ul> <p>趣旨：世界遺産や地域の文化遺産、自然環境ESDに関する優れた実践活動の交流を通して、それぞれの地域の取組を発信し合い、互いに学び合うことで生まれ育った地域に誇りを持ち、持続可能な社会の担い手としての意欲や態度を養う。</p> <p>会議：令和2年2月7（金）～8日（土）</p> | A  | <p>・鳥海小学校において5・6学年の総合的な学習の時間に係る提案授業を実施し、実践のあり方について学び合うことができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産学習連絡協議会に加盟。全国サミットに参加し、地域素材を生かした教育のあり方について知見を深めることができた。</li> <li>・各校の特色を生かした取組が進められ、それを刊行物にまとめることができた。</li> </ul> |

|  |   |  |  |
|--|---|--|--|
|  | 会場：奈良市立飛鳥小学校<br>奈良市立都跡小学校<br>奈良教育大学<br>内容：学校での公開授業<br>実践発表等 |  |  |
|--|---|--|--|

【施策（小分類）】 学校の実態を生かした教育の充実

| 事業名        | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|------------|--|----|--|
| 研究指定校等研究事業 | <p>町内の小中学校の研究指定校並びに研究実践校等の研究や実践の推進を図り、教育水準の向上に資する。</p> <p>◆学校公開研究会<br/>奥中山中学校<br/>・令和元年11月13日（水）<br/>（第60回岩手県小規模・複式学校教育研究大会二戸大会）</p> <p>◆特色ある学校づくり推進校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一戸小学校「地域資源を活用した健康な心と体づくり」</li> <li>・一戸南小学校「自ら考え・向上心をもって学習する子どもの育成」</li> <li>・鳥海小学校「ふるさとを知りふるさとをいつくしむ児童の育成」</li> <li>・奥中山小学校「主体的に学ぶ子どもの育成」</li> <li>・一戸中学校「言語活動の充実」</li> <li>・奥中山中学校「自分の思いを主体的に伝える生徒の育成」</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・地域の特色を活かして町の教育課題の解決に向けて真摯に取り組んでいただいた。</li> <li>・奥中山中学校学校公開研究会では、全教科で「伝える」目的を確かめるとともに互いに考えを伝え合う場を設定したことで、自分の考えを相手にきちんと伝えながら、少数意見にも耳を傾け、意見をまとめていると意識している生徒が増えた。</li> <li>・対象校全校において、それぞれの学校の特色を活かした教育活動を実施できた。</li> </ul> |

【施策（小分類）】教員研修の充実

| 事業名      | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|----------|--|----|--|
| 学級経営研修会  | <p>学級担任を対象に、望ましい人間関係づくりを促進する学級経営の在り方について研修を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：小中学校学級担任と希望者<br/>(14名出席)</li> <li>・期日：令和元年8月2日（金）</li> <li>・会場：一戸町町民文化センター大会議室</li> <li>・内容：講義・演習<br/>「学級担任としての心がまえ」<br/>「Q-Uの読み取り方」<br/>「Q-Uを活かした学級経営」</li> </ul>                  | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Q-U作成チームの一員である会津大学文化研究センター教授苅間澤勇人先生を招聘し、Q-U（学校満足度・学校生活意欲調査）の活用方法と学級経営の充実について研修を深めることができた。</li> <li>・参加者が持ち寄った自分の学級の調査結果を苅間澤先生に個別に分析していただき、学級の実態を客観的に把握し、学級経営の改善点を考えることができた。</li> </ul> |
| 校長管外視察研修 | <p>管外の先進校において、新しい教育課題の指導実践等視察を行い、指導力の向上に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：町内小中学校長・教育委員会事務局<br/>(参加10名)</li> <li>・視察校等：つくば市立並木小学校<br/>立川市立第六小学校</li> <li>・期日：令和元年11月19日（火）～20日（水）</li> <li>・研修内容<br/>「プログラミング教育 ICT 活用について」<br/>「コミュニティスクールの導入・運営について」</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校経営の観点からコミュニティスクール設置のメリットや立ち上げの際の管理職・部下職員の苦勞などの実際を知ることができた。また、学校運営協議会について、留意する点や協議会の開催の回数と時間、教職員の参加など、効果的な運用について参考となる話を聞くことができた。</li> </ul>   |

| 事業名           | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|---------------|---|----|---|
| 副校長管外視察<br>研修 | 管外の先進校において、新しい教育課題の指導実践等視察を行い、指導力の向上に資する。<br>・対象：町内小中学校副校長<br>・期日：令和元年11月7日（木）～8日（金）<br>・会場：山形テルサホール、メトロポリタン山形、山形国際ホテル<br>・内容：第39回東北地区小中学校教頭会研究大会福島大会への参加 | A  | ・各研究課題の各分科会における発表を聞き、具体的多様な事例をもとに今後の副校長先生方の対応の方法等学ぶことができた。  |
| 教務主任研修会       | 町内の教務主任を中心に、研究協議等を通じて教務主任の在り方や教育課程の進行管理等について研修を深め、指導力の向上に資する。<br>・開催日：令和2年3月10日（火）<br>・会場：一戸町町民文化センター   | A  | ・次年度の教育課程編成に向け、各校の課題について情報を共有するとともに、年間計画の見直しを確認することができた。<br>・新学習指導要領の実施に向けた新しい運営計画書・報告書の書式を示し、記入の留意事項を確認することができた。 |
| 小中合同研修会       | 小学校・中学校の連携を強化し、児童生徒の健全育成や学力向上に関する研究・研修を行い、教育水準の向上を図る。<br>・実施区域：一戸中学校区・奥中山中学校区   | A  | ・生徒指導上の諸課題について情報交換できた。<br>・児童生徒の状況について小中相互に理解を深めることができた。  |

【施策（大分類）】特色ある教育の展開

【施策（小分類）】地域の特色を生かした開かれた学校づくり

| 事業名     | 実施状況   | 評価 | 成果と課題                               |
|---------|--|----|-------------------------------------|
| 学校評議員制度 | <p>校長が教育方針や教育活動等について、学校評議員から広く意見を聞くことにより、地域や社会に開かれた学校づくりを一層推進し、学校が家庭や地域と連携協力しながら、特色ある教育活動を展開できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員配置数：幼稚園 2名<br/>小学校 22名<br/>中学校 10名</li> </ul> | A  | ・会議を開催し、評議員の意見を取り入れた学校経営に努めることができた。 |
| 学校へ行こう  | <p>開かれた学校づくりを目指し、学校公開を実施することにより、学校の特色を多くの町民に知ってもらう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施対象：全校実施（幼稚園含む）</li> <li>・実施回数：年2回</li> </ul>   | A  | ・各校とも工夫された公開内容である。                  |

【施策（大分類）】学校の適正配置

【施策（小分類）】小・中学校の適正配置と就学区域の弾力化の推進

| 事業名          | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|--------------|---|----|---|
| 学区外、区域外就学の許可 | <p>転居により就学校が変更する場合や特別支援学級への就学を希望する場合など、保護者の申請により要綱に基づき学区外就学を認めている。令和元年度にかかる申請は5件あり、許可した。</p> <p>区域外就学も保護者の申請により年度途中の転出入や通学距離を考慮し、該当市町村と協議のうえ認めている。令和元年度にかかる申請は10件あり、許可した。</p> | A  | ・児童生徒の教育環境や通学に配慮し、対応することができた。家庭環境の変化により、学区外就学や区域外就学を希望する場合があるため、今後も就学前からの制度や手続き方法の周知を継続したいと考える。 |

【施策（小分類）】総合的な通学対策の推進

| 事業名             | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|-----------------|--|----|---|
| 遠距離通学費補助        | <p>（スクールバス以外で）路線バスまたは徒歩等により通学している児童生徒に対して通学費（定期券等）を支給している。令和元年度の対象者と支給額は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 59名 1,133,825円</li> <li>・中学校 65名 6,335,250円</li> </ul> | A  | ・通学距離が規定に足りない場合も保護者の要望や状況により支給対象とした。                |
| 特別支援就学奨励費の通学費補助 | <p>一部を国庫補助により特別支援学級に就学する児童生徒に対して通学費を支給している。令和元年度の対象者と支給額は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 0名 0円</li> <li>・中学校 0名 0円</li> </ul>                                  | A  | ・特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力に応じて援助を行った。 |

【施策（大分類）】施設・設備の整備拡充

【施策（小分類）】学校教育機関の施設・設備の計画的な整備充実

| 事業名                | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|--------------------|---|----|---|
| 各種修繕工事             | 小中学校校舎等維持管理のための各種修繕を行った。                            | A  | ・大規模な修繕については、平成30年度に定めた「一戸町学校施設等長寿命化計画」を基本として町長部局と協議を行いながら優先順位を付けて対応する必要がある。<br>・今後は真に必要な維持管理を適切な時期に行い施設の長寿命化を図るとともに、施設整備費の平準化を図りながら進める必要がある。 |
| 一戸小学校階段手すり設置工事     | 校舎3階までの階段に手すりを整備したものの。<br>・工事費：574,200円             | A  | ・児童の転倒が抑止され、安全な環境整備が図られた。   |
| 一戸南小学校百葉箱更新工事      | 老朽化した百葉箱について更新を行ったものの。<br>・工事費：346,500円             | A  | ・学習環境の整備が図られた。  |
| 鳥海小学校プールテント収納部修繕工事 | 老朽化したテント収納部について修繕を行ったもの。<br>・工事費：975,150円           | A  | ・安全な学習環境の整備が図られた。   |
| 鳥海小学校真空式温水器移設工事    | 老朽化した温水器を更新するため、旧鳥越小学校より移設したものの。<br>・工事費：1,408,000円 | A  | ・快適な学習環境の整備が図られた。   |
| 奥中山中学校屋内運動場耐震補強等工事 | 耐震性の向上を図るため補強を行ったもの。<br>・工事費：59,565,000円            | A  | ・耐震性が向上し、安全な学習環境の整備が図られた。   |
| 町立小・中学校音声告知端末設置工事  | 町の音声告知放送設備を小・中学校へ設置するもの。<br>・工事費：542,850円           | A  | ・情報伝達の即時性が向上し、学校安全に係る環境整備が図られた。   |
| 町立小・中学校防災設備改修工事    | 町立小・中学校に防火戸等の改修を行ったもの。<br>・工事費：19,831,460円          | A  | ・火災発生時の安全が確保され、学校安全に係る環境整備が図られた。  |

| 事業名                       | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|---------------------------|--|----|---|
| 理科教育設備整備費等補助金<br>(国庫補助事業) | 令和元年度は小学校2校、中学校1校を対象に、理科、算数・数学設備について備品を整備した。<br>・小学校 整備備品<br>596,164円(補助297千円)<br>・中学校 整備備品<br>332,910円(補助166千円) | A  | ・理科、算数・数学設備備品を購入することにより、学習に必要な教材、設備を整備することができた。 |
| 教材備品整備                    | 全学校を対象に教材備品を整備した。平成30年度の整備額は以下のとおり。<br>・小学校 1,362,916円<br>・中学校 1,555,321円  | A  | ・学習に必要な教材を中心に、学校生活に必要な設備整備を行うことができた。            |

【施策(小分類)】校外学習の輸送手段の整備

| 事業名        | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|------------|---|----|--|
| スクールバス運行管理 | 平成19年度に制定した一戸町スクールバス使用規程に基づき運行することにより、学校における多様な体験活動、見学学習などの校外学習を実施するにあたり、スクールバス所有の学校と所有しない学校で、経費面の差が増大しないようにした。 | A  | ・交通費の保護者負担の軽減が図られた。<br>効率的に活用が図られた。<br>・課題とされていた令和2年度からの業務委託に向けての準備が整った。 |

【施策(小分類)】その他で担当している業務分

| 事業名               | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|-------------------|---|----|--|
| 要保護、準要保護児童生徒就学援助費 | 経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を行った。令和元年度の支給対象者(児童生徒数)と支給額は下記のとおり。<br>・小学校 要保護 5名 準要保護 50名<br>支給総額 3,613,929円<br>・中学校 要保護 3名 準要保護 46名<br>支給総額 7,308,206円 | A  | ・学校や民生委員等の協力を得て、対象者の把握を行っている。<br>・今後も適切な時期に援助費を支給できるよう事務を行わなければならない。 |
| 教科書無償給与           | 令和元年度の給与総額は転学用も含めて下記のとおり。<br>・小学校 4,788冊<br>・中学校 2,540冊<br>一般図書や拡大教科書等の給与は需要がないために行われなかった。  | A  | ・小中学校用教科書は国民の税金により無償で給与されるため、今後も事務については関係法律等を守り遺漏のないように行わなければならない。   |

| 事業名       | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|-----------|---|----|--|
| 部活動指導員の配置 | 全国的に部活動の在り方についての議論が進む中、学校教育活動の一層の充実と教員の「働き方改革」の実現を図ることを目的に実施した。<br>・一戸中学校 1名（剣道部）<br>・奥中山中学校 1名（特設スキー部） | A  | ・より高い専門性を有する部活動指導員を配置することにより、部活動の充実はもとより、各種大会において好成績を収めることができた。<br>・部活動指導員の配置により教員の時間外勤務の低減が図られ、負担の軽減につながった。 |

【施策（大分類）】 学校保健の充実

【施策（小分類）】 健康教育の推進

| 事業名      | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|----------|--|----|--|
| 学校保健研究大会 | 健康教育の推進に資するため、一戸町学校保健会との共催により研究大会を開催した。<br><br>・期日：令和元年11月9日（土）<br>・会場：一戸町コミュニティセンター<br>・内容<br>○ 実践発表 一戸小学校<br>○ 講演 心身ともにたくましく生きる 幼児・児童・生徒の育成～学校・家庭・地域が連携した「健康的な生活習慣づくり」をとおして～<br>講師 一般社団法人二戸体育協会 事務局長 太田 郁夫 氏 | A  | ・学校・家庭・関係機関との連携を深めながら、学校保健活動の充実を図り、児童生徒の健康の保持増進及び健康管理のための関係職員の知識、能力の向上が図られた。 |
| 表彰関係     | ・令和元年度岩手県学校歯科保健優良校表彰<br>優良校：一戸小学校、一戸南小学校、鳥海小学校、小鳥谷小学校、奥中山小学校、一戸中学校<br>・全国健康づくり推進学校表彰<br>最優秀校：一戸中学校   | A  | ・学校および学校歯科医と連携を深めながら、各校で工夫を凝らした歯科保健活動を実施することができた。                            |

【施策（小分類）】健康管理体制の見直しと推進

| 事業名      | 実施状況  | 評価 | 成果と課題   |
|----------|---|----|---|
| 学校健康管理事業 | <p>園児・児童生徒が心身ともに健康であるために、毎年定期健康診断を実施し、疾病異常の早期発見、早期治療に努める。また、教職員の健康管理にも努め、健康診断の結果に基づいて適切な事後措置を講ずるため、町内全学校・幼稚園に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱する。</p> <p>昨年度に引き続き、フッ化物洗口を実施する学校に対し薬剤等購入に係る経費を全額負担した。また、平成28年度から必須検診項目となった運動器検診については、引き続き内科検診及び就学時健診時に実施した。</p> | A  | <p>・児童生徒、教職員の各種健康診断の結果に基づき、適切な事後指導に努めるとともに、学校、保護者、学校医等との連携を深め、学校保健活動の充実が図られた。</p> <p>・肥満、食生活について一層の改善がなされるようより効果的な指導の在り方について検討していかなければならない。</p> |

【施策（小分類）】心の健康問題対策の充実

| 事業名            | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|----------------|--|----|--|
| 生と性を考える学習会     | <p>二次性徴による著しい体の変化、それに伴って起こる不安や悩みを軽減するため、町内各中学校の2学年を対象に実施した。</p>                                      | A  | <p>・性教育だけではなく、自分や他者を大切にする人間関係の構築が図られた。</p>     |
| スクールカウンセラー活用事業 | <p>学校における教育相談体制の充実や教員の資質向上を図るため、臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する方をスクールカウンセラーとして配置した。</p> <p>・配置校：町内全中学校</p> | A  | <p>・専門的な立場から指導をいただき、不登校の保護者と信頼関係を築くことができた。</p> |

【施策（小分類）】健康意識の高揚に関わる組織強化と機能化

| 事業名          | 実施状況   | 評価 | 成果と課題                       |
|--------------|--|----|-----------------------------|
| 一戸町学校保健会報の発行 | <p>町内小中学校教職員及び保護者、幼稚園・保育所等の職員及び保護者、医療関係者等へ年2回発行した。</p> | A  | <p>・学校保健思想の普及及び啓発が図られた。</p> |

【施策（大分類）】学校安全教育の充実

【施策（小分類）】安全指導體制の確立と安全管理の徹底

| 事業名      | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|----------|--|----|--|
| 災害共済給付事業 | <p>学校の管理下における児童生徒の傷害等に対する掛金を負担し、災害時における医療費等の自己負担分を給付した。</p> <p>・給付件数： 86件<br/>・給付額： 801,127円</p> | A  | <p>・日本スポーツ振興センターが実施する災害共済給付事業に全児童生徒を加入させ、学校管理下での傷害等に対し、金銭的給付をすることにより、保護者への負担を軽減した。</p> |

【施策（小分類）】安全・防災に関わる連携強化と実践活動の充実

| 事業名                | 実施状況   | 評価 | 成果と課題   |
|--------------------|--|----|---|
| 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 | <p>地域との連携を重視し、地域のボランティアを活用するなど地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備し、安全で安心できる学校が確立されるよう取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールガードリーダーによる学校の巡回指導</li> <li>・一戸町交通指導隊長をスクールガードリーダーに委嘱し、町内小学校の登下校時に巡回指導を実施。</li> <li>・学校安全ボランティア（スクールガード）養成講習会<br/>二戸警察署より講師を招き講演会を実施。<br/>令和元年10月29日、一戸小学校</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯等の専門家をスクールガードリーダーに委嘱することにより、効果的・継続的な学校安全体制を確保することができた。</li> </ul> |

【施策（大分類）】学校給食の充実

【施策（小分類）】食育の推進

| 事業名     | 実施状況   | 評価 | 成果と課題  |
|---------|--|----|--|
| 学校給食    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・1食給食単価<br/>小学校 245円・中学校 274円<br/>(児童生徒の給食費はそれぞれ26円を減額)</li> <li>・給食日数及び食数<br/>小学校：171.3日 90,916食<br/>(盛岡みたけ支援学校分含む)<br/>中学校：174日 53,514食<br/>(盛岡みたけ支援学校分含む)<br/>幼稚園：172日 3,722食<br/>その他：187日 3,659食</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養バランスの取れた食事内容となるよう工夫し、衛生管理の徹底や食物アレルギー対応給食に対応するなど安全でおいしい給食の提供ができた。</li> <li>・児童生徒の給食における牛乳代の半額分(26円)を教育委員会(町)が負担し食育に寄与した。</li> </ul> |
| 学校訪問指導等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問による食育の指導(41回)</li> <li>・食育センター見学の受け入れ(2校、3団体)</li> <li>・献立表・食育だより・献立カレンダーによる食に関する情報の提供(月1回)</li> </ul>   | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問指導について、食育センター業務との調整が必要であり、回数が制限される。</li> </ul>   |

【施策（小分類）】学校給食の内容改善の促進

| 事業名      | 実施状況  | 評価 | 成果と課題  |
|----------|---|----|--|
| アレルギー対応  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会において策定した「一戸町アレルギー疾患対応指針」に基づき個別支援プランを作成し、給食対応が必要な場合には保護者面談を行ない代替食品や除去食による対応を行なった。また、安全な給食提供が困難な児童生徒園児については弁当対応とした。</li> <li style="padding-left: 2em;">対象児童生徒園児数:20名(うち園児1名)</li> </ul>   | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー疾患の状態と管理における共通理解が図られ、アレルギーを持つ児童生徒園児に対し、安全な給食を提供することができた。</li> </ul> |
| 地元農産物の活用 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆安全・安心な給食を提供するため、地元農畜産物を給食に使用した。</li> <li>・米：いわてっこ（町内産）</li> <li>・雑穀：町内産のアマランサスやいなぎびをごはんやパンなどに使用した。<br/>ごはん(3回)、パン(2回)、シチュー(2回)</li> <li>・野菜・果物：サラダボウル・こずやを中心に町内産の野菜・果物を購入し使用した。</li> <li>・牛乳：おかずの和食メニューに牛乳（町内産）を使用した乳和食を毎月1回提供した。</li> <li>・肉：奥中山高原牛を使用した。<br/>ビーフシチュー（学校給食週間）</li> </ul> | A  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・献立にあわせた野菜等の納入時期の確保、冬場の供給確保が課題。</li> </ul>                                |

(2) 生涯学習課関連事業

社会教育事業実施状況

I 生涯学習環境の整備

1. 推進体制の充実

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                                 |
|---|---|--------------------------------------|
| 1. 二戸地区社会教育担当者会議                                  | ○期日 ①7月5日 久慈地区合同庁舎<br>②9月20日 県北青少年の家<br>③11月28日 久慈地区合同庁舎<br>④2月21日 二戸 〃   | ①担当者1名<br>②担当者1名<br>③担当者1名<br>④担当者1名 |
| 2. 管内生涯学習・文化行政主管課長会議                              | ○期日 4月17日 二戸地区合同庁舎  | 担当者2名                                |
| 3. 社会教育委員会議                                       | ① ○期日 5月15日 町民文化センター<br>○内容 平成30年度社会教育関係事業実施状況について<br>令和元年度 〃 計画等について<br>② ○期日 11月29日 町民文化センター<br>○内容 令和元年度社会教育関係事業実施状況について<br>令和2年度の重点施策について | ①委員13名<br>②委員13名                     |
| 4. 二戸地区社会教育部会別会議                                  | ○期日 ①5月21日 二戸地区合同庁舎<br>②2月27日 〃   | ①担当者1名<br>②不参加                       |
| 5. 二戸地区社会教育連絡協議会総会・学習会                            | ○期日 6月26日 二戸地区合同庁舎  | 委員8名                                 |
| 6. 市町村青少年育成担当課長会議                                 | ○期日 4月23日 岩手県公会堂  | 担当者1名                                |
| 7. 新任生涯学習関係職員研修講座                                 | ○期日 5月16日～17日 岩手県生涯学習推進センター   | 担当者1名                                |
| 8. 岩手県公民館大会・岩手県社会教育委員研究大会                         | ○期日 10月17日～18日 盛岡市マリオス・アイーナ<br>○内容 講演、情報交流<br>全国公民館研究集会・東北地区社会教育研究大会・東北地区公民館大会を兼ねるもの。   | 担当者3名<br>委員 3名<br>※2日間の合計参加者9名       |
| 9. 管内社会教育担当者研修会                                   | ○期日 11月12日～13日 大槌町・陸前高田市<br>○内容 研修、情報交流   | 担当者1名                                |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)                               |   |                                      |
| ○ 関係機関との連絡調整及び情報交換を図ることができた。市町村の取り組みを勉強できる機会となった。 |   |                                      |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                                      |

2. 生涯学習の普及推奨

| 事業名              | 実施内容                                  | 参加人数         |
|------------------|---------------------------------------|--------------|
| 10. 生涯学習指導員の設置   | 生涯学習関連事業への協力等                         | 年間 2名        |
| 11. 生涯学習情報誌発行    | ○期日 随時 (広報、お知らせ版)<br>○内容 講座、イベント情報等掲載 | 配布<br>町内全戸配布 |
| 12. 生涯学習カレンダーの作成 | ○期日 年1回 (4月)<br>○内容 町内生涯学習関係行事等       | 配布<br>町内全戸配布 |
| 13. 学習相談事業の実施    | 学習内容への助言、講師等の紹介                       | 年間 随時        |

| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| ○ 生涯学習活動のきっかけづくりとなった。<br>○ 年間行事を周知することにより、各団体等の事業計画の参考となった。 |                                       |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

## II 社会教育の充実

### 1. 家庭教育

| 事業名                | 実施内容   | 参加人数  |
|--------------------|--|---|
| 14. 情報メディア対応能力養成講座 | ○期日 11月11日 久慈地区合同庁舎<br>○内容 研修  | 担当者1名   |
| 15. 家庭教育学級         | ○期日 年間 町内小中学校(小:5、中:2)<br>○対象 児童生徒、親等<br>○内容 ①一戸小学校 (5講座)<br>②一戸南小学校 (10講座)<br>③鳥海小学校 (6講座)<br>④小鳥谷小学校 (5講座)<br>⑤奥中山小学校 (6講座)<br>⑥一戸中学校 (6講座)<br>⑦奥中山中学校 (3講座)<br>※学級41講座、延べ参加者数3,375名 | ①一戸小学校 808名<br>②一戸南小学校 503名<br>③鳥海小学校 426名<br>④小鳥谷小学校 291名<br>⑤奥中山小学校 450名<br>⑥一戸中学校 773名<br>⑦奥中山中学校 124名 |

| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| ○ 発達段階に対応した講座のほか、情報メディアの付き合い方、読書活動などの講座を実施することにより、教育振興運動と連携した活動となった。 |                                       |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

### 2. 教育振興運動の推進

| 事業名                                      | 実施内容   | 参加人数                            |
|--|--|---------------------------------|
| 16. 教育振興事務局長会議並びに家庭教育学級主事会議              | ○期日 5月10日 町民文化センター<br>○内容 令和元年度教育振興推進計画と実践内容、家庭教育学級について  | 事務局等9名                          |
| 17. 教育振興運動推進委員会総会                        | ○期日 6月14日 町民文化センター<br>○内容 令和元年度総会  | 推進委員等<br>32名                    |
| 18. 管内地域とともにある学校づくり推進フォーラム兼管内教育振興運動推進研修会 | ○期日 7月17日 久慈市民文化会館(アンバーホール)<br>○内容 講演、情報交流、実践発表(奥中山小)  | 担当者2名<br>学校8名<br>地域支援コーディネーター1名 |
| 19. 学校支援地域コーディネーター・地域学校協働活動推進員等研修会       | ○期日 10月11日 久慈地区合同庁舎<br>○内容 講演、情報交流   | 担当者1名<br>教諭1名                   |
| 20. 地域学校協働本部事業(国庫委託事業)                   | ○期間 4月～3月<br>○目的 地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域との連携体制の構築を図るとともに、多様な形態の教員支援を行い、子どもと向き合う時間の拡充を図る。<br>○内容 人材バンクの更新・活用、広報活動、学校支援ボランティアの実施等 | 導入校:<br>一戸南小<br>鳥海小<br>奥中山小     |

| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| ○ 奥中山小学校でのコミュニティスクール導入に向けて、各地の先進事例について情報収集をすることができた。また、奥中山地区での地域と学校との協働活動も良好に進んでいる。 |                                       |
| ● 今後、奥中山小学校の事例をモデルケースとし、各地域や小学校区においてもそれぞれの地域性に合った形でのコミュニティスクール導入について検討を進めたい。        |                                       |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

### 3. 学習機会の充実

#### (1) 青少年教育

| 事業名                                | 実施状況  | 参加人数  |
|------------------------------------|---|---|
| 21. 放課後子どもプラン・放課後子ども教室推進事業(国庫補助事業) | ○期日 4月～3月<br>○場所 ①町民文化センター(週5日)<br>②旧鳥越小学校(週5日)<br>③鳥海地区公民館(週5日)<br>④小鳥谷地区公民館(週3日程度)<br>⑤奥中山小学校(週5日)<br>○内容 平日放課後の居場所、週末の子ども教室の開催 | 登録者数<br>① 36名<br>② 13名<br>③ 21名<br>④ 16名<br>⑤ 52名 |
| 22. 放課後子ども教室事業研修会                  | ○期日 6月11日 岩手県立生涯学習推進センター<br>○内容 講演、実践発表、情報交換等   | 担当者 1名  |
| 23. 少年団体育成指導委員会議                   | ○期日 ①5月9日 町民文化センター<br>②2月28日 (中止)<br>○内容 町子連行事への指導助言及び運営協力  | ①委員 6名<br>②中止                                     |
| 24. 青少年劇場                          | ○期日 5月28日 コミュニティセンター<br>○内容 ハンガリー音楽・舞踊の鑑賞、体験  | 小中学生 412名   |
| 25. 北いわて・子ども文化スポーツ体験プロジェクト         | ① 茶道体験<br>○期日 7月18日 町民文化センター<br>○内容 放課後子ども教室の児童を対象とした茶道体験<br>② いわてビッグブルズとのバスケットボール交流会<br>○期日 10月8日 町民文化センター<br>○内容 プロ選手2名との交流会    | ① 17名<br>② 24名                                    |
| 26. 一戸高校講演会                        | ○期日 8月22日 一戸高校<br>○内容 講演:「スポーツと人生」<br>講師: (株)マスターズリーグ代表取締役 一木文詞氏  | 一戸高校2年生<br>約100人                                  |
| 27. いわて希望塾                         | ○期日 11月2日～4日 県内<br>○内容 青少年の人間力を総合的に養う   | 町内中学生 3名  |
| 28. 第19回子ども会ドッジボール大会               | ○期日 11月10日 一戸町体育館<br>○内容 2部門によるドッジボール交流会  | 低学年4チーム<br>高学年4チーム<br>合計 112名                     |
| 29. 逃走中ごっこ                         | ○期日 11月24日 一戸町総合運動公園<br>○内容 逃走中と缶けりを合わせたゲーム   | 小中学生 117名<br>一般協力者 20名                            |
| 30. 新年かきぞめ大会                       | ○期日 1月11日 コミュニティセンター<br>○内容 毛筆によるかきぞめ   | 小学生～一般<br>56名                                     |

| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)                                   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| ○ 放課後子ども教室では、各方面からの協力をいただきながら、多彩な経験をさせることができた。        |                                       |
| ● 町子連行事では参加者数が減少傾向にあることから、できる限り参加してもらいやすい方法を考える必要がある。 |                                       |
| 評価  | B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

## (2) 成人・女性・高齢者教育

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数  |
|--|---|---|
| 31. いちのへ<br>町民セミナー   | <b>【共通課程】</b><br>○期日 ① 6月22日 文化センター（開講式）<br>② 8月21日 文化センター<br>③(1) 10月15日 文化センター<br>(2) 10月17日 小鳥谷地区公民館<br>(3) 10月18日 鳥海地区公民館<br>(4) 10月24日 奥中山地区公民館<br>④ 1月25日 文化センター（修了式）<br><br>○内容 ①講演：「今、知りたい税のこと」<br>講師：税理士 大石稔 氏<br>②講演：「スポーツと人生」<br>講師：㈱マスターズリーグ<br>代表取締役 一木文詞 氏<br>③講演：「自然災害に備える<br>～知ってますか？防災マップの見方・使い方～」<br>講師：一戸町総務課 消防交通係長<br>④講演：「落語で交通安全」<br>講師：盛岡交通安全協会事務局長 佐々木憲親 氏 | 受講生<br><b>【共通課程】</b><br>① 21名<br>② 14名<br>③ 146名<br>④ 33名 |
| <b>成果と課題</b> (○：成果、●：課題)   |   |   |
| ○ 近年多発する大規模自然災害を受け、災害対策は大きな関心事であるため、多くの方に受講してもらい、町民の防災意識を高める一助となることができた。<br>● 受講者が固定化しているため、新規受講者を取り込めるような方法を考える必要がある。 |   |   |
| <b>評価</b> A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |   |   |

## Ⅲ 団体活動の育成援助

## 1. リーダーの養成

| 事業名   | 実施内容   | 参加人数                            |
|---|--|---------------------------------|
| 32. 子ども会・育成会<br>上級生研修会等   | ○期日 ①7月6日 御所野縄文博物館<br>②2月8日 御所野縄文博物館<br>○内容 野外活動・レク活動・かべ新聞 | ①小学生 15名<br>②小学生 40名<br>保護者 27名 |
| 33. ジュニアリーダー<br>研修会   | ○期日 8月2日～5日 国立岩手山青少年交流の家<br>○内容 福祉ボランティア活動等                | 中学生 1名<br>青年 1名                 |
| <b>成果と課題</b> (○：成果、●：課題)  |  |                                 |
| ○ ジュニアリーダー研修会へ参加した中学生からは「今後も参加したい」との感想があった。<br>● 子どもたちの活動を支援する青少年リーダー養成のため、各種研修会への中高校生の参加を促していく必要がある。 |  |                                 |
| <b>評価</b> B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |  |                                 |

2. 社会教育団体活動の育成援助

| 事業名                                   | 実施内容   | 参加人数 |
|---------------------------------------|--|------|
| 34. 社会教育関係団体の育成                       | ○期日 年間<br>○内容 団体活動補助金の交付<br>○対象 ①一戸町子ども会育成連絡協議会(28団体 390名)<br>②一戸町地域婦人団体協議会(10団体 117名)<br>③一戸町PTA連絡協議会(7校 665名)<br>④一戸町文化協会(26団体 248名) |      |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)                   |  |      |
| ○ 関係機関に補助金を交付することにより、各団体の活動の活性化が図られた。 |  |      |
| 評価                                    | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |      |

## 芸術文化・コミュニティセンター事業実施状況

### 1. 推進体制

| 事業名   | 実施内容   | 参加人数  |
|---|--|-------|
| 1. 地域創造フェスティバル 2019   | ○期日 7月30日(火)<br>○内容 登録アーティストによるプレゼンを通して、自館とのマッチングを考え次年度以降の事業企画に活かすことを目的に参加                                       | 1名    |
| 2. 岩手県文化芸術振興基盤強化事業  | 1. 連携事業のノウハウ体験研修<br>○期日 8月3日(土) 〈久慈市文化会館〉<br>○内容 各公共施設で実施される連携事業の体験を通して、企画立案や制作過程、本番で必要なことを理解し、文化活動の活性化を学ぶ研修会に参加 | 1. 1名 |
|   | 2. 地域の文化芸術を活性化するための助成金を学ぶ研修会<br>○期日 10月17日(水) 〈岩手県民会館〉<br>○内容 芸術文化振興基金及び文化芸術振興費補助金による助成事業内容及び申請方法について学ぶ研修会に参加    | 2. 1名 |
| 3. バックステージツアー   | ○期日 1月13日(月) 〈二戸市民文化会館〉<br>○内容 バックステージの見学、舞台用品の運用方法  | 2名    |
| 4. 岩手県内公立文化施設協議会業務管理研究会   | ○期日 2月12日(水) 〈盛岡市民文化ホール〉<br>○内容 身近な危機管理、不審者への対応、基本の救急対応について学ぶ研究会   | 3名    |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |  |       |
| ○ バックステージツアーでは、他館の舞台裏を見学することで、自館ではどのように舞台用品を整えていくことで運用しやすくなるのか。どの程度コストを抑えて用意することができるのか参考になった。<br>● 危機管理の講習ではAEDを使った実践的な講習だったが、忘れてしまっている部分も多く、普段の訓練の頻度を上げる必要がある。 |  |       |
| 評価  | A (A: 十分達成できた B: 概ね達成できた C: やや不十分 D: 不十分)  |       |

### 2. 自主事業

| 事業名          | 実施内容  | 参加人数                                  |
|--------------|---|---------------------------------------|
| 5. 一戸町文化祭(町) | ○期日 11月1日(金)～11月3日(日) 町民文化センター文化協会・公民館利用団体・児童・生徒に活動成果の発表する機会を提供し、町民にも参加を呼びかけ芸術文化に対する意識の高揚を図る。 | 作品数 1,137点<br>出演者数約100名<br>来場者約1,000名 |
| 6. 一戸町文化賞(町) | ○期日 2月27日(木) 町民文化センター<br>○内容 芸術文化の活動において功績のあった人を表彰し、併せて地域の芸術文化振興を図るもの。                        | 個人2名<br>団体4名                          |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 7.童謡・唱歌を楽しむ会                              | ○期日 ①4/17 ②5/15 ③6/19 ④7/17 ⑤9/18<br>⑥10/17 ⑦11/20 ⑧12/18 ⑨1/15 ⑩2/19<br>○内容 毎月第3水曜日に、童謡・唱歌を通じて音楽に親しむ会を開催し、参加者同士の交流を図る。毎回参加者の希望をとりながら、ピアノ伴奏に合わせて約2時間童謡、唱歌を楽しんでいる。 | ①23名 ②38名<br>③36名 ④27名<br>⑤29名 ⑥28名<br>⑦28名 ⑧36名<br>⑨25名 ⑩23名 |
| 8.わわわのステージ<br>&健康チェック                     | ○期日 ①5/26 ②6/16 ③7/28 ④9/22 ⑤10/27<br>⑥12/22<br>○内容 民謡、舞踊、楽器演奏、童謡、カラオケ、健康相談   | ①35名 ②56名<br>③54名 ④40名<br>⑤30名                                |
| 9.絵画教室                                    | ○期日 毎月第2・4日曜日<br>○内容 一戸町文化協会美術部部員を中心とし、絵画に親しむ会を開催。  | 延べ74名   |
| 10.カラオケ倶楽部                                | ○期日 毎月第2水曜日、第4水曜日<br>○内容 毎月第2水曜日、毎月第4水曜日カラオケに親しむ会を自由参加で開催。(参加費300円)   | 延べ232名  |
| 11. 公共ホール音楽活性化支援文化庁連携事業<br>「中川賢一ピアノコンサート」 | ○期日 アウトリーチ 7月3日(水) 鳥海小学校・一戸小学校<br>7月4日(木) 一戸南小学校・小鳥谷小学校<br>7月5日(金) 奥中山小学校<br>ホールコンサート 7月6日(土)<br>○内容 町内全小学校でピアノ演奏アウトリーチを実施後、最終日にホールでコンサートを開催                      | アウトリーチ参加児童<br>167名<br>コンサート入場者<br>130名                        |
| 12.夏休み企画<br>「ミニおばけ屋敷」                     | ○期日 8月12日(月)<br>○内容 幼児のいるファミリー層に当施設へ親近感を持ってもらい、施設内に賑わいをもたせることを目的に開催。  | 延べ199名  |
| 13. 町民芸術鑑賞教室                              | ○期日 5月29日(水)<br>○内容 喜劇「雪まろげ」の鑑賞(岩手県民会館)   | 参加者24名  |
| 14.DECOる?                                 | ○期日 12月<br>○内容 コミュニティセンターのクリスマスのディスプレイを利用者にも参加してもらうイベント。参加無料  | —   |
| 15.おえかきひろば                                | ○期日 ①4月28日(日)～5月5日(日)<br>②8月8日(木)～8月11日(日)<br>③10月19日(土)～10月20日(日)<br>○内容 主に町内の幼児・児童を対象として、ロビーの窓ガラスに、簡単に消すことができるチョークを用いて自由に絵を描いてもらう。                              | ①52名<br>②70名<br>③80名  |
| 16. 岩手芸術祭                                 | 1.巡回美術展<br>○期日 11月16日(土)～11月17日(日)<br>○内容 第71回岩手芸術祭美術展の優秀作品を展示<br>2.移動舞台公演<br>○期日 12月21日(土)<br>○内容 不来方高校音楽部によるクリスマスコンサート  | 1. 延べ181名<br>2. 270名  |
| 17.おひるね写真館                                | ○期日 12月1日(日) 午前の部・午後の部<br>○内容 乳幼児のいる親子を対象に、親子で楽しむ撮影会を開催。定員 各10組   | 9組(23名)   |

|  |   |      |
|--|---|------|
| 18. ニューイヤー<br>ジャズライブ   | ○期日 1月12日(日)<br>○内容 県内の学生ジャズバンド等によるコンサートを開催。  | 270名 |
| 19. 「山懐に抱かれて」<br>上映会   | ○期日 3月21日(土) (予定)<br>○内容 萬代館を会場に、上映会を開催。(予定)<br>映画関係者をゲストに迎え、トークイベントも同時開催する。  | 中止   |
| 20. ロビー展示会   | 1. 絵画教室作品展 4月10日(水)～4月21日(日)<br>2. 田村己代治写真展 5月15日(木)～6月9日(日)<br>3. 緑とさつき盆栽展 6月14日(金)～6月16日(日)<br>4. 縄文の展覧会 6月26日(水)～7月21日(日)<br>5. 県北一戸美術展特別展 7月24日(水)～8月4日(日)<br>6. 夫婦の写真展 8月28日(水)～9月8日(日)<br>7. NORIO・コラーージュ展 9月19日(木)～10月6日(日)<br>8. 柴田外男イラスト原画展 11月1日(金)～11月24日(日)<br>9. 鈴木茂義作品展 11月27日(水)～12月22日(日)<br>10. 新年かきぞめ展 1月11日(土)～1月26日(日)<br>11. 一戸高校展示会 2月6日(木)～2月25日(火)<br>12. 文化協会写真部会展示会 2月27日(木)～3月22日(日) |      |
| 21. 広報活動   | ○期日 随時<br>○内容 施設ホームページの更新、町広報への情報提供<br>NPO会報の発行、ツイッター   | —    |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |   |      |
| <p>○ 各イベントにおいて、昨年度アンケート結果を参考に、より参加者の要望に沿った事業内容を目指し、取り組むことができた。</p> <p>○ お化け屋敷では、子供からお年寄りまで幅広い年齢層の方に参加いただくことができた。また、今年度から有料(50円)としたが、早く料金を払って下さり、参加延べ人数も昨年度より増やすことができた。夏休みイベントとして、新しいアイデアを取り入れながら定着を図っていききたい。</p> <p>○ おえかきひろばはロビー展の空いた期間を活用しながら開催することができた。</p> <p>○ 岩手芸術祭移動舞台公演は初めて有料での開催としたが多くの方に来場いただいた。来場収入を他事業へ活かし、事業の満足度向上につなげたい。</p> <p>○ 萬代館に放置されていた電子ドラムをコミュニティセンター入口前に設置した。子供たちが遊んでくれることで賑わいが生まれ、大人にも楽しい場所という印象を残すことができた。</p> <p>● 公共ホール音楽活性化支援文化庁連携事業ではアーティストの要望に応えきれないところがあった。舞台設備の管理やスタッフの舞台技術の向上、スムーズな企画運営の技術などの課題がみられた。</p> <p>● お化け屋敷の開催時期について、もう少し早めてほしいとの要望があった。今年度はお盆直前となってしまうため、今回は開催時期に気を付けたい。</p> |   |      |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |      |

## 文化財関係事業実施状況

### 1. 文化財行政体制

| 事業名                               | 実施内容  | 参加人数  |
|-----------------------------------|---|---|
| 1. 文化財調査専門委員会会議                   | ○期日・場所 ①7月2日 一戸町民文化センター<br>②3月17日 一戸町民文化センター<br>○内容 町の文化財について審議するとともに文化財の指定、調査、保護について協議                         | ①委員6名<br>職員6名<br>②委員4名<br>職員6名                  |
| 2. 二戸地区文化財調査委員等連絡協議会理事会・総会・研修会（共） | ○期日・場所 ①6月5日 理事会 二戸地区合同庁舎<br>②7月4日 総会・研修会 九戸村<br>③3月13日 とっておきの話審査会<br>○内容 二戸管内の文化財調査委員の情報交換と専門的な知識・技術の取得・向上を図る。 | ①理事1名<br>職員1名<br>②理事2名<br>職員1名<br>③理事1名<br>職員1名 |
| 3. 二戸地区文化財担当者会議（共）                | ○期日・場所 10月7日 一戸町旧小鳥谷中学校（民俗資料等収蔵庫）<br>○内容 文化財行政の具体的推進について協議し、事業の効果的推進を図る   | 職員2名  |
| 4. 岩手県史跡整備市町村協議会総会・研修会            | ○期日・場所 ①総会 6月21日 矢巾町公民館<br>②研修会 11月26～27日 宮古市<br>○内容 史跡整備の研究と行政的課題について協議  | ①欠席<br>②欠席                                      |
| 5. 全国史跡整備市町村協議会東北地区協議会総会及び研修会     | ○期日・場所 7月4～5日 青森市<br>○内容 史跡整備の研究と行政的課題について協議  | 職員1名  |
| 6. 全国史跡整備市町村協議会大会                 | ○期日・場所 10月1～3日 橿原市<br>○内容 史跡整備の研究と行政的課題について協議   | 欠席  |
| 7. 全国史跡整備市町村協議会臨時大会及び予算陳情         | ○期日・場所 11月20日 東京都ホテルニューオータニ議員会館<br>○内容 史跡整備の研究と行政的課題について協議<br>令和2年度史跡整備関係予算について地区国会議員への予算陳情                     | 職員1名  |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）                  |   |   |
| ○ 関係機関と意見交換、交流をはかることができた。         |   |   |
| 評価                                | A（A：十分達成できた B：概ね達成できた C：やや不十分 D：不十分）  |   |

### 2. 無形文化財伝承活動

| 事業名                                 | 実施内容  | 参加人数                    |
|-------------------------------------|---|-------------------------|
| 8. 第24回神楽公開                         | ○期日・場所 6月23日 旧朴館家住宅<br>○内容 国指定重要文化財旧朴館家住宅で伝統的な郷土芸能を公開（高屋敷神楽、中山神楽の2団体が発表）              | 140名                    |
| 9. 権現様パレード                          | ○期日・場所 8月24日 一戸町内<br>○内容 町内の神楽団体が、一戸まつりで郷土芸能の普及を図るため実施                                | 51名                     |
| 10. 第46回二戸地区郷土芸能発表会（共）兼第42回一戸町郷土芸能祭 | ○期日・場所 11月24日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 郷土芸能を継承するため発表の機会を設け、地域住民に理解を深めてもらうとともに、伝承者の技術向上を図る | 425名（一般入場者265名、出演者160名） |
| 11. 一戸町郷土芸能保存協議会                    | ○期日 年間 ①5月17日 役員会 ②5月18日 総会<br>③7月19日 役員会   | ①職員1名<br>②職員1名          |

|  |   |         |
|--|---|---------|
|  | ○内容 郷土芸能団体の交流・親睦を図り、各種事業を実施し、郷土芸能の活性化と後継者育成に努める | ③職員 1 名 |
| 成果と課題 (○：成果、●：課題)                          |   |         |
| ○ 発表の場を設けることで稽古のきっかけになった。<br>● 後継者不足の団体がある |   |         |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)           |         |

### 3. 文化財の調査・活用

| 事業名                         | 実施内容  | 参加人数等                                 |
|-----------------------------|---|---------------------------------------|
| 12. 町内遺跡発掘調査事業              | ○期間 年間<br>○内容 町内遺跡の開発に伴う発掘調査                                      | 工事立会 10 件<br>試掘調査 12 件                |
| 13. 文化財収納施設 (旧小鳥谷中学校校舎) の整備 | ○期間 年間<br>○内容 所蔵資料を収納、整理を進め、資料の一部を展示する。                           |                                       |
| 14. 文化財ウォーク事業への協力           | ○期間 年間<br>○IGR いわて銀河鉄道株式会社の実施する文化財ウォーク事業等 (延べ 7 回) への資料作成・ガイド等の協力 | 街道を歩く (延べ 208 名)<br>旅する南部塾 (参加者 35 名) |
| 成果と課題 (○：成果、●：課題)           |   |                                       |
| ○ IGR 主催文化財ウォーク事業が好評であった。   |   |                                       |
| 評価                          | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)                             |                                       |

### 4. 文化財の指定と指定文化財の保護

| 事業名  | 実施内容   | 参加人数等                          |
|--|--|--------------------------------|
| 15. 文化財指定物件の調査                             | ○期日 年間<br>○内容 町内に所在する文化財のうち、優れたものに対し調査を実施  | 女鹿神楽 (7 月 25 日町指定無形民俗文化財に指定) 他 |
| 16. 指定文化財の保護                               | ○期日 年間<br>○内容 町内の国、県、町指定文化財の保護<br>・国指定史跡奥州街道の刈り払い (指定範囲の町内会など)<br>・国指定根反大珪化木周辺の清掃 (根反地区婦人会)<br>・国指定藤島のフジ施肥・剪定 (藤島のフジを守る会)<br>・国指定旧朴館家住宅の維持 (朴館家住宅保存会など)<br>・町指定姉帯城跡の刈り払い (姉帯集落)<br>・町内文化財パトロール |                                |
| 17. 旧朴館家住宅保存修理事業                           | ○期日 年間<br>○内容 重要文化財旧朴館家住宅の修理へ向けての準備  |                                |
| 成果と課題 (○：成果、●：課題)                          |  |                                |
| ○ ボランティア団体による刈り払い、清掃等が実施され、文化財保護の意識づけができた。 |  |                                |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |                                |

## 世界遺産登録推進室事業実施状況

### 1. 推進体制

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数 |
|---|---|------|
| 1. 縄文遺跡群世界遺産登録推進本部<br>(4道県)   | ○期日 年1回<br>○内容 4道県の知事・教育長、構成資産を持つ市町の首長・教育長で構成される会議            | 書面協議 |
| 2. 縄文遺跡群登録推進会議<br>(4道県)   | ○期日 11月28日<br>○内容 北海道・北東北の4道県と構成資産を持つ14市町の担当課長で構成される会議        | 職員1名 |
| 3. 縄文遺跡群登録推進担当者会議<br>(4道県)  | ○期日 7月31日 文化庁との打ち合わせ<br>○内容 推進会議のほか、さらに具体的な協議や検討が必要な場合に開催     | 職員2名 |
| 4. 縄文遺跡群登録推進専門家委員会<br>(4道県)   | ○期日 11月28日<br>○内容 登録に向けた推薦書作成のための専門家委員会                       | 職員1名 |
| 5. 推薦書素案改訂作業ワーキンググループ   | ○期日 年間<br>○内容 推薦素案改訂に向けたワーキンググループ会議                           |      |
| 6. 推薦書素案改訂作業プロジェクトチーム会議   | ○期日 年間<br>○内容 推薦素案課題解決に向けたプロジェクトチーム会議                         |      |
| 7. 専門家との意見交換会<br>(4道県)  | ○期日 年2回<br>○内容 世界遺産登録に向けた諸課題の対応のため、専門家委員会委員や委員以外の国内専門家との意見交換会 |      |
| 8. 縄文遺跡群世界遺産保存活用協議会<br>(4道県)  | ○期日 年1回<br>○内容 縄文遺跡の構成資産及び緩衝地帯の保存管理を確実にを行うための会議               |      |
| 9. 縄文遺跡群世界遺産保存活用連絡会議<br>(4道県)   | ○期日 2月17日<br>○内容 縄文遺跡の構成資産及び緩衝地帯の保存管理を確実にを行うための会議             | 職員2名 |
| 10. 岩手県世界遺産保存活用推進協議会<br>(県)   | ○期日 3月27日<br>○内容 「平泉文化遺産」及び岩手県内の縄文遺跡群の保存活用推進のため協議             | 書面決議 |
| 11. 岩手県世界遺産保存活用推進協議会<br>縄文保存活用検討部会(県)   | ○期日 1月31日<br>○内容 岩手県内の縄文遺跡群(御所野遺跡)の保存活用推進に向けた協議               | 職員1名 |
| 12. 御所野遺跡世界遺産登録推進協議会  | ○期日 年間<br>○内容 世界遺産登録に向けた個人・団体で構成される登録推進協議会への支援と連携事業の推進        |      |
| 13. 世界遺産登録推進に向けた町内の環境整備   | ○期日 年間<br>○内容 一戸町文化遺産活用計画による世界遺産登録に向けたまちづくり事業への支援・協力          |      |
| 成果と課題 (○:成果、●:課題)   |   |      |
| ○ 御所野遺跡を含む縄文遺跡群の国内推薦が決定し、政府よりユネスコ世界遺産委員会へ推薦書(本冊・包括的管理計画を含む付属資料等)が提出された。<br>○ 保存活用推進行動計画の検討を進めることができた。 |   |      |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)                         |      |

## 2. 登録に向けた事業

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数 |
|--|---|------|
| 14. 国際会議開催事業<br>(4道県)                          | ○期日 年1回<br>○内容 縄文遺跡の学術的価値の国際的合意形成を図るための海外の専門家との国際会議及び意見交換 |      |
| 15. イコモス現地審査<br>対策事業<br>(4道県)                  | ○期日 9月2日<br>○内容 御所野遺跡におけるイコモス現地審査リハーサル                    |      |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)                            |   |      |
| ○イコモスの現地審査に向け、遺跡や博物館における説明など、具体的な準備を進めることができた。 |   |      |
| 評価   | A (A: 十分達成できた B: 概ね達成できた C: やや不十分 D: 不十分)                 |      |

## 3. 調査研究

| 事業名  | 実施内容   | 参加人数 |
|--|--|------|
| 16. 御所野遺跡の調査・研究  | ○期日 年間<br>○内容 既往の調査成果をもとに、遺物の再整理、調査や分析を行う。       |      |
| 17. 調査成果発表会  | ○期日 2月23日 御所野縄文博物館<br>○内容 御所野遺跡の調査研究成果などを町民に発表する | 160名 |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |  |      |
| ○ 調査成果発表会では、小学生・高校生による学習調査活動の発表や、御所野遺跡の整備活用の特徴や意義などをテーマとした講演を開催し、世界遺産登録へ向けた機運を高めることができた。 |  |      |
| 評価   | A (A: 十分達成できた B: 概ね達成できた C: やや不十分 D: 不十分)        |      |

## 4. 普及活動

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数 |
|--|---|------|
| 18. 国内フォーラム  | ○期日 2月2日 アートホテル (盛岡市)<br>○内容 縄文遺跡群の学術的価値の浸透を図るフォーラム<br>テーマ「ここまで来た縄文遺跡群!! ~世界遺産登録の実現に向けて~」 | 200名 |
| 19. 4道県共通ロゴマーク活用事業<br>(4道県)  | ○期日 年間<br>○内容 共通ロゴマークを活用したPRグッズなどの活用  |      |
| 20. 4道県共通ホームページの活用事業<br>(4道県)                                      | ○期日 年間<br>○内容 縄文遺跡群の国内外への発信のための共通ホームページの活用  |      |
| 21. 縄文遺跡群との連携事業  | ○期日 年間<br>○内容 世界遺産登録を目指す他の遺跡との連携  |      |
| 22. 世界遺産登録に向けての企画展   | ○期日 年間<br>○内容 世界遺産登録を目指す縄文遺跡群の展示会などへの資料の貸し出し等の協力  |      |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |   |      |
| ○ フォーラム開催などを通して、縄文遺跡群の価値や世界遺産登録へ向けた地域住民の取り組みの重要性などについて、周知することができた。 |   |      |
| 評価   | A (A: 十分達成できた B: 概ね達成できた C: やや不十分 D: 不十分)   |      |

## 御所野縄文博物館事業実施状況

### 1. 行政体制

| 事業名  | 実施内容   | 参加人数       |
|--|--|------------|
| 1. 岩手県博物館等連絡協議会総会・研修会                              | ○期日・場所 ①6月5日 理事会（岩手県立博物館）<br>②8月23日 総会・研修会（山田町中央公民館、鯨と海の科学館）<br>○内容 情報交換と専門的な知識の取得・向上を図るもの | ①欠席<br>②欠席 |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）                                   |  |            |
| ○ 各博物館と交流や意見交換などを行うことはできたが、会議等は都合により出席することができなかった。 |  |            |
| 評価   | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）   |            |

### 2. 環境整備事業

| 事業名   | 実施内容   | 参加人数 |
|---|--|------|
| 2. 御所野遺跡保存整備事業（国）                           | ○期日 年間<br>○内容 縄文時代の植生復元整備                            |      |
| 3. 縄文里山づくり事業                                | ○期日 年間<br>○内容 御所野遺跡とその周辺における縄文景観復元と地域住民参加型の縄文里山事業の推進 |      |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）                            |  |      |
| ○ 遺跡東側の丘陵地（縄文の森）や遺跡中央の漆林において環境整備を進めることができた。 |  |      |
| 評価  | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）                 |      |

### 3. 調査研究

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数 |
|--|---|------|
| 4. 縄文時代の植物利用調査                                   | ○期日 年間<br>○内容 首都大学東京考古学研究室や岡山理科大学などと共同で野生種のマメ育成実験などを行う。 |      |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）                                 |   |      |
| ○ 大学との連携・協力により、縄文時代の植物利用に関する実施調査研究活動を継続することができた。 |   |      |
| 評価   | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）                    |      |

### 4. 教育普及

| 事業名                   | 実施内容   | 参加人数                       |
|-----------------------|--|----------------------------|
| 5. 縄文体験（常時）（NPO委託）    | ○期日 年間<br>○内容 組みひも、お守り、土器、土笛、アクセサリー作りなど  |                            |
| 6. ごしよの自然体験（NPO委託）    | ○期日 ①「春の食べものを探してみよう」 5月12日<br>②「魚をつかまえて石器でさばいてみよう」 8月4日<br>③「縄文の星空を体験しよう」 10月26日<br>④「冬の御所野縄文公園を歩いてみよう」 2月11日<br>○内容 御所野縄文公園での子どもを対象とした縄文・自然体験 | ①13名<br>②18名<br>③6名<br>④7名 |
| 7. 体験（季節のメニュー）（NPO委託） | ①「クルミの樹皮をはぐ」 5月8日～5月26日<br>②「アカソで染める」 6月25日～7月15日<br>③「カラムシの繊維を取る」 7月17日～8月4日<br>④「くりかっちゃで染める」 9月25日～10月20日<br>⑤「土器じっくりコース全3回」 4月2日～8月31日      | ①～⑤のべ71名                   |

|   |   |   |
|---|---|---|
| 8. 体験<br>(こだわりメニュー)<br>(NPO委託)                            | ①「樹皮でつくる状差し」5月12日<br>②「ストールの自然染め～キハダ～」6月16日<br>③「シナノキまるごと体験」6月30日,8月25日,9月1日<br>④「ストールの自然染め～アカソ～」7月7日<br>⑤「藍染めカレンダーづくり」11月2・3日<br>⑥「正月飾りをつくる」12月15日<br>⑦「小指組み紐でアクセサリーをつくる」1月19日<br>⑧「樹皮でつくるカゴ」3月8日<br>⑨「樹皮でつくる花カゴ」3月22日 | ① 1名<br>② 5名<br>③のべ5名<br>④ 6名<br>⑤ 8名<br>⑥10名<br>⑦ 4名<br>⑧⑨中止 |
| 成果と課題 (○:成果、●:課題)   |   |   |
| ○ 季節ごとの自然素材を生かした体験企画を展開し、御所野遺跡の魅力や縄文文化に興味を持つきっかけ作りの場となった。 |   |   |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |   |

## 5. 活用事業

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数                |
|--|---|---------------------|
| 9. ごしよのJOMON<br>ピクニック                              | ○期日・場所 5月5日 御所野縄文公園<br>○内容 御所野縄文公園を活用するためのイベント  | 約1,000名             |
| 10. バードウォッチング                                      | ○期日 5月11日<br>○内容 御所野縄文公園内での野鳥観察   | 14名                 |
| 11. 御所野縄文 WEEK                                     | ○期間 11月1日～11月10日<br>○場所 御所野縄文公園ほか<br>○内容 ①11月2日 「縄文の星セミナー」<br>②11月3日 「縄文のヨガ体験」<br>③11月4日 一戸町ユネスコ協会文化講演会<br>④11月4日 映画「ライアの祈り」上映会<br>⑤11月2・3・4・10日 「縄文カフェ」<br>⑥11月9日 秋のクリーンデー<br>⑦11月10日縄文遺跡群世界遺産登録推進シンポジウム「世界へ広げるJOMON元年 もっと身近に、もっと縄文～御所野ワールド～」<br>⑧近隣縄文遺跡群パネル展示<br>⑨いわて“世界遺産”パネル巡回展<br>御所野遺跡の魅力のアピールするため、一定の期間に集中してイベントを行う。 | ⑦シンポジウム<br>参加人数350名 |
| 成果と課題 (○:成果、●:課題)                                  |   |                     |
| ○ 他団体と連携を図りながら、町内外の来場者に御所野遺跡や縄文文化の魅力のアピールすることができた。 |   |                     |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                     |

## 6. ボランティア活動

| 事業名           | 実施内容   | 参加人数 |
|---------------|--|------|
| 12. ボランティア研修会 | ○期日 ①6月26日 ②8月26日<br>○場所 ①国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)<br>②是川縄文館(青森県八戸市)<br>○内容 各地の遺跡、博物館を訪れて知識を得るとともに、そこで活躍するボランティアと交流し、今後の活動の参考とする。 |      |

|   |   |                     |
|---|---|---------------------|
| 13. 御所野愛護少年団  | ○期日 年間<br>○内容 御所野遺跡について学びながら保護活動をすることで文化財愛護思想と地域を愛する心を育てる。                              | 一戸南小学校<br>3～6年生児童   |
| 14. 御所野遺跡を支える会  | ○期日 年間<br>○内容 遺跡のガイドを通して、国指定史跡御所野遺跡を広く周知するとともに、文化財愛護思想の普及活動を実施。                         |                     |
| 15. 自然と歴史の会   | ○期日 年間<br>○内容 町内に多く残る貴重な文化財や自然を見学するとともにその保存についても協力。                                     |                     |
| 16. 御所野発掘友の会  | ○期日 年間<br>○内容 御所野縄文公園内の定期的な清掃活動のほか、各種イベント協力。  |                     |
| 17. 御所野遺跡ガイドサポーターズ  | ○期日 年間<br>○内容 御所野縄文公園内の定期的な清掃活動のほか、各種イベント協力。  |                     |
| 18. 御所野遺跡ボランティア連絡協議会  | ○期日 年間<br>○内容 御所野遺跡で活動するボランティア団体が加入し、共通する事業を実施  |                     |
| 19. 御所野遺跡英語ガイド講座  | ○期日 ①6月23日 ②9月23日<br>③10月20日 ④11月24日<br>○内容 御所野遺跡の英語ガイド育成のための勉強会                        | ①20名 ②9名<br>③9名 ④6名 |
| 20. クリーンデー  | ○期日 ①4月20日 ②11月9日<br>○内容 御所野遺跡の関係団体のほか婦人会、老人クラブ、地元の公民館、一般町民等が参加し公園の清掃活動を通じて文化財愛護思想普及を図る | ①195名<br>②177名      |
| 成果と課題 (○:成果、●:課題)   |   |                     |
| ○ 他の博物館の展示や体験の取り組みを研修し、御所野遺跡の活用に活かすことができた。<br>○ 英語ガイド講座などをきっかけに、遺跡や博物館における活動について関心をもつ来場者の増加につなげることができた。 |   |                     |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                     |

## 社会体育事業実施状況

### 1. 推進体制

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数  |
|--|---|---|
| 1. 学校開放管理指導員会議                                 | ○期日 4月12日 開放校代表者会議<br>・平成31年度事業計画、予算について  | 一戸小・一戸中・<br>鳥越小・奥中山<br>小・鳥海小・旧小<br>鳥谷中・旧宇別小 |
| 2. 市町村生涯スポーツ担<br>当者会議                          | ○期日 4月22日 盛岡市 アイーナ<br>・平成31年度事業計画について   | 担当者 1名                                      |
| 3. 一戸町スポーツ推進委<br>員会議                           | ○期日 ①4月26日 町民文化センター<br>・平成31年度事業計画について<br>②3月6日 町民文化センター<br>・平成31年度事業報告について           | ①スポーツ推進委員 15名<br>②スポーツ推進委員 12名              |
| 4. 二戸地区スポーツ推進<br>委員協議会総会                       | ○期日 5月15日 (二戸パークホテル)<br>・平成30年度事業報告、決算について<br>・令和元年度事業計画、予算について                       | スポーツ推進委員 5名                                 |
| 5. 体育協会、スポーツ少<br>年団各種大会監督者会<br>議等諸会議           | ○期日 5月25日 町民文化センター<br>・一戸町体育協会令和元年度定期総会<br>○期日 6月4日 クラブハウス会議室<br>・一戸町スポーツ少年団令和元年度定期総会 | 体協会員 50名<br>スポ少会員 10名                       |
| 成果と課題 ○：成果、●：課題                                |   |   |
| ○ スポーツ推進委員会では事業内容等にご意見を頂き、生涯スポーツ推進体制を築くことができた。 |   |   |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |   |

### 2. 体力づくり関係

| 事業名                                   | 実施内容                                 | 参加人数                       |
|---------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 6. 第35回一戸町総合スポ<br>ーツ大会 (ゲートボール<br>競技) | ○期日 7月13日 (奥中山高原開拓記念公<br>苑)          | 中壮年男女<br>4チーム 25名          |
| 7. 第35回一戸町総合スポ<br>ーツ大会 (ソフトボール競<br>技) | ○期日 6月16日 (一戸小 他)                    | 雨天中止                       |
| 8. 第35回一戸町総合スポ<br>ーツ大会 (軟式野球競技)       | ○期日 6月16日 (一戸中学校)                    | 雨天中止                       |
| 9. 未就学児運動能力測定会<br>《新規》                | ○期日 6月25日 (奥中山小学校)<br>6月26日 (一戸町体育館) | 幼児<br>中山地区 40名<br>一戸地区 97名 |

2. 体力づくり関係

| 事業名   | 実施内容   | 参加人数   |
|---|--|--|
| 10. 第62回町民体育大会  | ○期日 8月18日 奥中山<br>9月22日 平糠<br>10月6日 小鳥谷<br>10月6日 西法寺<br>10月6日 鳥海<br>10月20日 姉帯 | 児童、生徒、一般男女<br>奥中山 300名<br>平糠 140名<br>小鳥谷 226名<br>西法寺 250名<br>鳥海 240名<br>姉帯 70名 |
| 11. 第44回町民ロードレース  | ○期日 10月5日 (陸上競技場)  | 小、中、一般男女<br>ロードレース 394名  |
| 12. 第46回一戸町駅伝競走   | ○期日 10月5日 (陸上競技場)  | 小、中、一般男女<br>駅伝 39チームエントリー  |
| 13. 第29回ゲートゴルフ大会  | ○期日 10月14日 (総合運動公園)  | 小中一般男女 46名   |
| 14. 第35回一戸町総合スポーツ大会 (バレーボール競技)  | ○期日 12月8日 (一戸中学校体育館)   | 一般男女<br>4チーム 70名   |
| 15. 第35回一戸町総合スポーツ大会 (卓球競技)  | ○期日 12月8日 (一戸町体育館)   | 一般男女<br>5チーム 80名   |
| 16. 第35回一戸町総合スポーツ大会 (ビーチボール)  | ○期日 12月8日 (一戸小学校体育館)   | 一般男女<br>6チーム 60名   |
| 17. 町民スポ・レク学級   | ○期日 1年間 (町内希望団体)   | 幼児、小中一般男女<br>延べ90回 1,696名  |
| 18. なぎなた教室  | ○期日 1年間 (一戸、小鳥谷、奥中山地区)   | 小、中、高、一般<br>79名  |
| 19. スキー教室   | ○期日 1月5日 (奥中山高原スキー場)   | 小、中、一般男女<br>アルペン 21名<br>クロカン 6名  |
| 成果と課題 ○: 成果、●: 課題   |  |  |
| <p>○ 各種大会や教室について、地域住民の協力により各地特色ある大会になっている。</p> <p>○ 今年度より実施した未就学児運動能力測定会では多くの幼児に参加頂き、同時に多くのスタッフからお手伝い頂くことができた。そのため非常にスムーズな進行ができた。</p> <p>● 町民体育大会では一戸地区及び鳥越地区が開催できない状態が続いていることから、体制作りを含めて今後の運営方法を協議していく必要がある。</p> <p>● 未就学児運動能力測定会での唯一の課題として、スクールバスでの輸送運行を依頼していたが、連絡調整が不十分により一部輸送ができない事態があったことから、輸送計画の確認を徹底したい。</p> |  |  |
| 評価  | B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |  |

### 3. 指導者養成

| 事業名  | 実施内容                                  | 参加人数        |
|--|---------------------------------------|-------------|
| 20. 岩手県スポーツ推進委員協議会総会                         | ○期日 5月22日(盛岡市)                        | スポーツ推進委員 1名 |
| 21. 岩手県スポーツ推進委員研修会                           | ○期日 9月6日～7日(雫石町)                      | スポーツ推進委員 3名 |
| 22. 東北地区スポーツ推進委員研修会                          | ○期日 10月18日～19日(福島県二本松市)               | 中止          |
| 23. 生涯スポーツ指導者等講習会                            | ○期日 11月1日(盛岡市)                        | スポーツ推進委員 1名 |
| 24. 全国スポーツ推進委員研究協議会                          | ○期日 11月14日～15日(三重県津市)                 | スポーツ推進委員 2名 |
| 25. 一戸町スポーツ推進委員研修会                           | ○期日 2月29日(土)                          | 中止          |
| 26. 二戸地区生涯スポーツ研修会兼スポーツ交流会                    | ○期日 2月29日(土)                          | 中止          |
| 成果と課題 ○: 成果、●: 課題                            |                                       |             |
| ○ スポーツ推進委員を中心に各種研修会・講習会へ参加したことにより、資質向上が図られた。 |                                       |             |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |             |

### 4. 体育施設の開放

| 事業名  | 実施内容                                  | 参加人数              |
|--|---------------------------------------|-------------------|
| 27. スポーツの場開放   | ○期日 4月～3月<br>鳥越小、鳥海小、奥中山小、小鳥谷中、旧宇別小   | 407回<br>延べ 6,227人 |
| 成果と課題 ○: 成果、●: 課題  |                                       |                   |
| ○ 地域でスポーツする機会と場を確保する一助となることができた。<br>● 設備の老朽化や参加者の固定化、減少が共通の課題となっている。 |                                       |                   |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |                   |

### 5. 補償関係

| 事業名               | 実施内容                                  | 参加人数            |
|-------------------|---------------------------------------|-----------------|
| 28. スポーツ安全協会傷害保険  | 期日 1年間                                | 29団体<br>延べ 851人 |
| 成果と課題 ○: 成果、●: 課題 |                                       |                 |
| ○ 保障制度の充実が図られた。   |                                       |                 |
| 評価                | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |                 |

## 6. 団体育成

| 事業名   | 実施内容                                 | 参加人数                  |
|---|--------------------------------------|-----------------------|
| 29. スポーツ団体の育成                                   | 年間（体育協会、スポ少、種目別協会）                   | 体育協会 20団体<br>スポ少 10団体 |
| 成果と課題 ○：成果、●：課題                                 |                                      |                       |
| ○ 県民体育大会や全国大会等、各種大会へ選手を派遣することができ、団体・選手の育成が図られた。 |                                      |                       |
| 評価  | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分） |                       |

## 7. 奨励活動

| 事業名   | 実施内容                                 | 参加人数                    |
|---|--------------------------------------|-------------------------|
| 30. スポーツ賞表彰式                                | 期日 2月27日（文化センター）                     | 表彰者<br>個人 53名<br>団体 6団体 |
| 成果と課題 ○：成果、●：課題                             |                                      |                         |
| ○ 優秀な成績を収めた個人・団体を表彰することにより、町のスポーツ振興に繋がっている。 |                                      |                         |
| 評価  | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分） |                         |

## 8. 広報活動

| 事業名                                 | 実施内容  | 参加人数 |
|-------------------------------------|---|------|
| 31. 広報活動                            | ・年間行事予定表を各戸配布する。<br>・行事予定や成果を町広報・ホームページに掲載。 |      |
| 成果と課題 ○：成果、●：課題                     |   |      |
| ○ 広報、生涯学習カレンダー等により行事予定、内容等を町内へ広報した。 |   |      |
| 評価                                  | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）        |      |

## 9. 各種大会の開催と協力

| 事業名                             | 実施内容                 | 参加人数                  |
|---------------------------------|----------------------|-----------------------|
| 32. 早起き野球リーグ                    | ○期日 5月～10月（4チーム）     | 一般男子<br>60名           |
| 33. 第71回岩手県民体育大会                | ○期日 5月～2月（県内市町村）     | 一般男女 12種目<br>99名      |
| 34. 中学校野球交流大会                   | ○期日 4月29日（総合運動公園）    | 中学生男<br>4チーム 69名      |
| 35. 第47回町民登山                    | ○期日 7月14日（秋田県 秋田駒ヶ岳） | 一般男女<br>29名           |
| 36. 一戸町長杯ペタンク大会                 | ○期日 9月28日（総合運動公園）    | 一般男女<br>10チーム 30名     |
| 37. 第3回一戸町希望郷ペタンク大会             | ○期日 9月28日（総合運動公園）    | 障がい者・一般男女<br>5チーム 18名 |
| 38. 北岩手南青森中学校体育大会               | ○期日 10月14日他（総合運動公園他） | 中学生男女 3種目<br>250名     |
| 39. 第5回一戸町長杯・第7回御所野縄文史跡公園杯G・G大会 | ○期日 10月31日（総合運動公園）   | 一般男女<br>155名          |

|  |  |  |
|--|--|--|
| 40. 柴田俊春杯中学校野球大会   | ○期日 9月14日 (総合運動公園)   | 中学生男<br>4チーム 64名   |
| 41. 第50回北岩手南青森親善バレーボール大会   | ○期日 11月30日 (一戸町体育館)  | 一般・高校男女<br>16チーム 330名  |
| 42. 会長杯ターゲットバードゴルフ大会   | ○期日 11月10日 (ターゲットバードゴルフ場)  | 一般男女<br>15名  |
| 43. FISCHER CUP クロスカントリースキー奥中山高原大会                                   | ○期日 2月1日 (奥中山高原スキー場)   | 小、中、高、一般男女<br>29チーム 162名   |
| 44. ROSSIGNOL CUP 奥中山高原スキー大会   | ○期日 2月1日 (奥中山高原スキー場)   | 小、中、高、一般男女<br>64名  |
| 45. 町内小中学校スキー大会  | ○期日 2月7日 (奥中山高原スキー場)   | 小、中学生男女<br>151名  |
| 46. 第13回奥中山高原カントリースキー大会  | ○期日 2月16日 (摺糠地区特設コース)  | 小、中、高、一般男女<br>31チーム 160名   |
| 47. 第9回一戸町長杯なぎなた競技会  | ○期日 6月8日 (一戸町武道場)  | 町内<br>小・中男女 34名  |
| 48. なぎなた交流事業   | ○期日 8月3日 (港区スポーツセンター)  | 東京都港区・県内<br>小・中学生 80名  |
|  | ○期日 10月27日 (一戸町武道場)  | 港区 7名<br>一戸関係者 37名   |
| 49. 第9回一戸町秋季なぎなた大会   | ○期日 12月7日 (一戸町武道場)   | 岩手・青森県内小・中・高男女 56名   |
| 50. なぎなた競技各種大会派遣事業   | ◎令和元年度東北・北海道ブロックジュニア強化練習会<br>◎第19回東北・北海道なぎなた大会兼第11回東北・北海道 中学生なぎなた選手権大会<br>◎第71回岩手県高等学校総合体育大会なぎなた競技<br>◎第27回全国中学生なぎなた大会<br>◎全日本ジュニア強化合宿<br>◎日本少年武道(なぎなた)錬成大会<br>◎全国高等なぎなた総合体育大会<br>◎第24回岩手県高等学校新人なぎなた大会<br>◎第17回東北高等学校なぎなた選抜大会<br>◎全国高等学校なぎなた選抜大会 | 町内小学生 8名<br>町内中学生 20名<br>高校14名 引率3名<br>中学12名 引率3名<br>中学12名 引率3名<br>小中30名 引率3名<br>高校2名 引率1名<br>高校12名 引率3名<br>高校12名 引率2名<br>中止 |
| 成果と課題 ○: 成果、●: 課題  |  |  |
| ○ 関係団体への補助を行うことにより、主催団体の組織強化、運営力の向上が図られた。                            |  |  |
| ○ 本年も東京都港区のなぎなた関係者を一戸町に招待した交流事業を実施し、お互い刺激を授受することでなぎなた振興の一助とすることができた。 |  |  |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |  |

10. 地区スポーツ振興会等事業

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数  |
|--|---|---|
| 51. [奥中山]<br>★奥中山地区総合体育大会<br>ソフトボール<br>ゲートボール<br>バレーボール<br>卓球<br>★登山<br>★ボウリング交流会<br>★グラウンドゴルフ交流会<br>★ゴルフ交流会 | ◎奥中山高原クラブ<br>奥中山小体育館ほか<br>7/14 青年・一般男<br>7/14 60才以上男女<br>7/14 一般女子<br>11/17 一般男女<br>9/8 一般男女<br>11/23 一般男女<br>9/25 一般男女<br>10/20 一般男女 | 140名<br>60名<br>100名<br>90名<br>雨天中止<br>28名<br>22名<br>16名 |
| 52. [小鳥谷]<br>★ソフトボール大会<br>★ビーチバレーボール大会   | ◎小鳥谷地区スポーツ振興会<br>6/30 旧小鳥谷中学校 一般<br>2/23 小鳥谷公民館 一般  | 雨天中止<br>5チーム 30名  |
| 53. [鳥海]<br>★ソフトボール<br>★ソフトバレーボール<br>★鳥海地区 <sup>へ</sup> タンクリーグ戦<br>★カローリング教室                                 | ◎鳥海地区スポーツ振興会<br>9/15 鳥海小 一般男子<br>9/14 鳥海小 一般女子<br>7/10～8/7 鳥海小 一般男女<br>7/28 鳥海小 児童教員一般男女  | 4チーム 42名<br>3チーム 28名<br>9チーム 117名<br>12チーム 50名          |
| 成果と課題 ○：成果、●：課題  |   |   |
| ○ 各地区で地域の特色を生かした事業を開催し、スポーツ振興の一助となっている。  |   |   |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |   |

## 公民館事業実施状況

### 【中央公民館・一戸地区公民館】

#### 1. 公民館活動推進体制

| 事業名  | 実施状況   | 参加人数            |
|--|--|-----------------|
| 1. 自治公民館長会議  | ○期日 5月16日 町民文化センター<br>○内容 ・事業紹介<br>・越田橋自治公民館発表、他公民館との意見交換<br>・情報提供（まちづくり課、社会福祉協議会） | 各自治公民館長等<br>15名 |
| 2. 文化センター定期<br>利用社会教育関係団<br>体代表者会議   | ○期日 3月4日 町民文化センター<br>○内容 各団体の育成推進、活動方針や事業計画を協議                                     | 社会教育団体代表者       |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）   |  |                 |
| ○ 自治公民館長会議において、越田橋自治公民館から発表してもらうことができ、他地域の取組を知ることで、活発な地域活動の一助となった。<br>● 多くの自治公民館において維持費負担や建物等の老朽化などの課題を抱えている。行政として助成できること、できないことなど、対応について整理・検討が必要となるものと思われる。 |  |                 |
| 評価   | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）   |                 |

#### 2. 青少年教育

| 事業名   | 実施状況   | 参加人数   |
|---|--|--------|
| 3. 子ども映画会   | ○期日 5月～2月 計16回<br>○内容 一戸幼稚園、鳥海保育所、摺糠児童館の園児を対象に、映画会を実施。 | 延べ415名 |
| 成果と課題（○：成果、●：課題）  |  |        |
| ○ 子ども映画会では、時期にあわせた内容のものや、倫理・道徳に関する内容のものを上映することにより、視聴覚教材を通じた情操教育が図られた。<br>● 映写機は年代物であり、製造・修理が困難なため、定期的なメンテナンスを実施する必要がある。 |  |        |
| 評価  | A（A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分）                   |        |

#### 3. 成人教育

| 事業名       | 実施状況  | 参加人数              |
|-----------|---|-------------------|
| 4. そよかぜ学級 | ○期日 年間<br>○内容 約10人以上の参加が見込める団体の活動に対して、講師への謝礼金を援助する。 | 4月～3月まで<br>件数 32件 |
| 5. テニス教室  | ○期日 7月18日～9月4日（計6回）<br>一戸町総合運動公園<br>○内容 硬式テニス教室     | 延べ42名             |

|  |  |  |
|--|--|--|
| 6. いちのへ町民セミナー  | <p>【身近なライフコース】</p> <p>○期日 7月～1月 計5回</p> <p>○内容 ①7月23日<br/>「彫刻家 田村史郎氏について」(仮題)<br/>文学・歴史伝承講座、公財日本教育公務員弘済会<br/>講師：作家 斎藤純 氏</p> <p>②8月28日<br/>「日本最大級の不法投棄事件の教訓<br/>～岩手・青森県境産廃不法投棄事件～」<br/>講師：岩手県環境生活部 主任 吉田敬幸 氏</p> <p>③9月27日<br/>「ともに世界遺産へ！～三内丸山遺跡散策～」<br/>青森市、三内丸山遺跡</p> <p>④10月25日<br/>「声に出して楽しむ万葉集」<br/>講師：盛岡大学短期大学部 助教授 丸山ちはや 氏</p> <p>⑤12月19日<br/>「パラリンピック間近！“生涯”スポーツ体験」<br/>(卓球バレー、ボッチャ)<br/>講師：岩手県社会福祉協議会<br/>※ 一戸放課後子ども教室児童と合同開催</p> | <p>① 28名</p> <p>② 17名</p> <p>③ 15名</p> <p>④ 26名</p> <p>⑤ 22名</p> |
| 7. 成人式典  | <p>○期日 8月15日</p> <p>○内容 式典、記念行事等</p>   | <p>成人者 90名</p> <p>※対象 129名</p>                                   |
| 8. ニャンドゥティ制作体験会<br>《新規》  | <p>○期日 11月2日～3日 町民文化センター<br/>各回定員10名、計5回実施</p> <p>○内容 パラグアイの伝統民芸品の制作体験会</p>  | <p>延べ 50人</p>  |
| <p>成果と課題 (○：成果、●：課題)</p>   |  |  |
| <p>○ そよかぜ学級では、各地域住民のきめ細かな生涯学習ニーズに応えることができるため、利用者の学習意欲の向上や社会活動参加の促進に寄与している。</p> <p>○ 町民セミナーでは、身近な芸術作品、ごみ、隣県の世界遺産、新元号「令和」の元となった文献等、身近な題材を取り上げることで、学習内容に親近感・満足感・充実感をもってもらうことができた。</p> <p>○ ニャンドゥティ制作体験会では、体験・鑑賞・購入など、多様な目的の人々が集まり、非常に好評で、ホストタウン相手国のパラグアイに興味をもってもらうことができた。</p> <p>● 受講者が固定化しているため、新規受講者を取り込めるような方法を考える必要がある。</p> |  |  |
| <p>評 価</p>   | <p>A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)</p>   |  |

4. その他

| 事業名       | 実施状況   | 参加人数                                     |
|-----------|--|--|
| 9. 一戸町文化祭 | <p>○期日 11月1日～3日 町民文化センター</p> <p>○内容 文化協会、公民館利用団体、児童・生徒に活動成果を発表する機会を提供し、町民の芸術文化に対する意識の高揚をはかる。<br/>御所野縄文ウィークと連携し、御所野関連の作品募集やパネル展示を実施した。<br/>前掲「8. ニャンドゥティ制作体験会」を文化祭の企画として実施した。</p> | <p>出品数 1,137点<br/>舞台部門<br/>13団体 27演目</p> |

|  |   |                               |
|--|---|-------------------------------|
| 10. 旧正月を祝う会  | ○期日 2月2日 町民文化センター<br>○内容 中国文化圏の方々にとって、旧正月を盛大に祝う習慣のあることから、町内在住の外国人の方々と一緒に祝いをし、交流を図る。           | 外国人・町民<br>97人                 |
| 11. 作品展示   | ○期日 年間 町民文化センター廊下<br>○内容 文化協会、文化センター定期利用団体等から協力を得、施設内を作品で飾るとともに、活動成果の発表の場とする。作品の入れ替えは文化祭後に実施。 | 美術、写真、書道<br>水墨画、ちぎり絵、<br>布絵など |
| 12. 一戸地区<br>新年交賀会  | ○期日 1月7日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 地区民参加のもと親睦交流を図る   | 参加者 82名                       |
| 13. 図書資料の開放  | ○期日 年間 町民文化センター図書室<br>○内容 図書室の開放及び貸出  |                               |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |   |                               |
| <p>○ 文化祭展示部門・舞台部門ともに、素晴らしい発表を披露してもらい、来場者に好評であった。また、随所で出品者が作品について来場者に説明している光景も見られ、来場者の生涯学習に資するとともに、各団体の活動の励みにもなった。</p> <p>○ 例年課題とされていた文化祭初日のオープニングセレモニーの実施形式について、来場者が多い舞台部門発表会の直前に実施することで、セレモニーでも賑わいを見せた。</p> <p>○ 文化祭での各種企画展示が非常に好評であったことから、来年度以降も企画展示等の趣向を考えたい。</p> |   |                               |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                               |

## 【鳥海地区公民館】

### 1. 公民館活動の推進体制

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                    |
|---|---|-------------------------|
| 1. 公民館運営協力者会議   | ○期日 ①第1回4月25日(木)<br>○内容 公民館運営全般について、活動の計画、実施反省等について意見交換。                    | 16名                     |
| 2. 三者合同健全育成会議   | ○期日 7月3日(水)<br>○内容 各地区子ども会育成会長、小・中学校長、公民館の三者が会し、連携と理解を深める。                  | 7名                      |
| 3. 各種団体長会議  | ○期日 11月28日(木)<br>○内容 そよかぜ学級実施団体への事業説明                                       | 12名                     |
| 4. 公民館だよりの発行  | ○期日 年間 一戸町の広報発刊日にあわせて月1回発刊<br>○内容 公民館の活動計画や実施内容等のお知らせや地域や学校の行事などを地域住民全戸に配布。 | 389世帯に<br>通算発行数<br>360号 |
| 5. ちらし等の情報提供  | ○期日 通年<br>○内容 公民館事業や各種団体での募集やチラシづくりの協力など公民館だより以外に必要なに応じて作成し地域の方々へ情報提供する。    |                         |
| 成果と課題 (○:成果, ●:課題)  |   |                         |
| <p>○ 「公民館だより」では、地域の活動がわかりやすいように、より多くの活動や情報を地区民の方々に提供できた。短歌・俳句・川柳、地域の行事・小学校の事業なども紹介でき、充実した広報紙となり、地域の方々も楽しみにしているようである。</p> <p>○ 公民館の事業に、理解と協力を地区民の方々からいただき、活動が円滑に行われてきている。各種会議においても、建設的な意見交換が行われ、公民館事業のよい方向づけとなっている。</p> <p>● 自治公民館との連携を今後もさらに密にし、独創的な活動や主体的な活動の支援と協力を図っていききたい。</p> |   |                         |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)                                       |                         |

### 2. 青少年教育

| 事業名         | 実施内容   | 参加人数             |
|-------------|--|------------------|
| 6. 習字教室     | ○期日 毎週月曜日 鳥海地区公民館<br>○内容 子ども達の情操を育て、技術の向上。(小学生9名)                            | 延べ91名            |
| 7. 新年かきぞめ大会 | ○期日 1月5日(土)<br>○内容 町主催の新年かきぞめ大会への参加推奨。                                       |                  |
| 8. 環境美化運動   | ○期日 ① 4月28日(日)・早朝クリーン作戦<br>② 年間 ・花だんづくり<br>○内容 地域の環境美化運動に参加し、子ども会での花壇づくりの推進。 | ① 200名<br>② 小友地区 |

|  |  |                                  |
|--|--|----------------------------------|
| 9. 青少年地域活動<br>(チャレンジ土曜日)   | ○期日 8月～1月<br>○内容 ①8月18日(日)「アイスクリーム作り方教室」<br>②11月3日(日)「餅つき教室」<br>③1月8日(水)、11日(金)「楽しいスキー教室」<br>④1月26日(日)「スケート教室」 | ① 18名<br>② 32名<br>③ 34名<br>④ 17名 |
| 10. 放課後子ども教室<br>への支援・協力  | ○期日 年間(春休み・夏休み・冬休みを除く月曜日～金曜日)<br>○内容 放課後の、子ども達の安全で健やかな居場所づくり<br>の支援。(公民館の和室を開放、昔遊び等)<br>(小学生21名登録)             | 延べ2,075名                         |
| 成果と課題 (○:成果, ●:課題)   |  |                                  |
| ○ 青少年地域活動では、児童数の減少に伴い子供会活動が縮小されている中、地域で子どもを育てようということで、世代間の心のふれあいが活発に行われてきている。<br>● 長年続いてきた習字教室は、児童数の減少により対象者が減少している。 |  |                                  |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |                                  |

### 3. 成人教育

| 事業名  | 実施内容   | 参加人数  |
|--|--|---|
| 11. いちのへ町民<br>セミナー<br>「ワクワク体験」<br>コース  | ○期日 7月～11月 計4回(現地研修1回)<br>○内容 ① 7月23日(火)<br>・「シニアライフを楽しむための健活」<br>・講師:スポーツウエルネス 伊藤 礼子 氏<br>② 9月4日(水) 現地研修<br>・「ワクワク よもぎだんごづくり体験」<br>・講師:産直とわだインストラクター<br>③10月23日(水)<br>・「ワクワク 食の匠に学ぼう」<br>・講師:食の匠 柴田 照子 氏<br>④11月10日(日)<br>・「ワクワク ハーバリウムづくり体験」<br>・講師:小林 千鶴子 氏 | ① 13名<br>② 13名<br>③ 13名<br>④ 8名<br>受講申込:15名<br>参加延数:47名 |
| 12. 創作活動   | ① 陶芸教室 9月24日(火)、10月8日(火)<br>② パッチワーク教室 (毎月1～2回)<br>③ ミニ門松作り教室 12月24日(火)  | ①延べ29名<br>②13回 延べ77名<br>③12名                            |
| 13. 作品発表展示会  | ○期日 一戸町文化祭 11月1日(金)～3日(日)<br>○内容 各教室で作成した作品の展示。  | 18名、58作品  |
| 14. 移動公民館及<br>びそよかぜ学級  | ○期日 年間<br>○内容 約10人以上の参加が見込める団体の活動に対し、講師<br>謝礼の援助。  | 47回<br>延べ514名   |
| 成果と課題 (○:成果, ●:課題)   |  |   |
| ○ 各教室等では、立派な作品が多く見られ、一戸町文化祭に出品して、多くの方々に鑑賞してもらうことができた。<br>● 各学級や各種教室、各種団体、グループ等の活動では、自主的な活動の奨励と支援を図り、地区<br>民の要望等も考慮して、事業の実施や開催時期、内容の検討をしていく必要がある。 |  |   |
| 評価   | B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |   |

#### 4. 高齢者教育

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数                             |
|--|---|----------------------------------|
| 15. 各種スポーツ大会   | ○期日 ① 6月17日(月) 親善ゲートボール大会<br>② 7月18日(木) グラウンド・ゴルフ大会<br>③ 9月30日(月) 郵便局長杯ゲートボール大会<br>④ 10月21日(月) 公民館長杯カローリング大会<br>○内容 会員の健康づくりと交流・親睦を図る。  | ① 31名<br>② 19名<br>③ 24名<br>④ 33名 |
| 16. 親睦旅行   | ○期日 7月30日(火)<br>○内容 八幡平市「八幡平ハイツ」でお風呂と会食をし、会員の交流・親睦を図る。  | 16名                              |
| 17. 短歌・俳句  | ○期日 3月 文集第35集発刊<br>○内容 地区民と愛好会員に作品を募集し、1冊の文集として纏める。   |                                  |
| 18. 高齢者と児童とのふれあい活動   | ○期日 9月10日(火)(草取り)<br>11月16日(土)(三世代交流会)<br>○内容 鳥海小学校の全校児童と高齢者が一緒になって、学校の中庭や校舎周辺の草取りを実施。また、鳥海小学校の3世代交流等各行事への参加推奨  | 高齢者・鳥海小<br>全校児童と教職員<br>60名       |
| 19. 楽しく学ぼう<br>西川目長寿大学校   | ○期日 11月中旬～2月中旬(計4回) 場所: 来田保養センター<br>奥中山高原温泉<br>宮田温泉集会所<br>○内容 ① 11月13日(水)【開講式】<br>・「鳥海の歴史」<br>・講師: 町教育委員会生涯学習課<br>中村 明央 氏<br>② 12月18日(水)<br>・「皆で歌おう、歌は友達」<br>・講師: カシオペア合唱団 代表 高橋 幹子 氏<br>③ 1月15日(水)<br>・「健康に暮らす食生活」<br>・講師: 町健康福祉課 立花 千栄子氏<br>④ 2月19日(水)<br>・「体を動かし、元気はつらつ」<br>・講師: スポーツウエルネス職員 | ① 27名<br>② 24名<br>③ 32名<br>④ 31名 |
| 成果と課題 (○:成果, ●:課題)   |   |                                  |
| <p>○ スポーツ大会では、交流が活発に図られ親睦を深めることができた。</p> <p>○ 冬期間を利用して3カ所で西川目長寿大学校を開設し、高齢者が楽しく学ぶことができた。</p> <p>○ 高齢者の方々と児童で小学校の草取りを実施し、参加者が多い活動である。高齢者一人一人が地域貢献できる活動を今後も小学校や地域の方々と協力して事業を企画したい。</p> <p>● 長年続いてきている短歌俳句について、高齢化により参加者が減少傾向にあり、今後の活動の在り方の検討が必要である。</p> |   |                                  |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                                  |

## 5. その他

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                                    |
|---|---|---|
| 20. 図書室の開室  | ○期日 年間<br>○内容 町図書館と連携を図り、地区内分室を設置しての貸し出し、読書人口の拡大。   | 延べ24冊貸出<br>(6名)                         |
| 21. 鳥海地区スポーツ振興会及び各種スポーツ大会への支援(協賛)   | ○期日 年間<br>○内容 ① 地区ペタンク・リーグ戦 (6チーム)<br>7月10日(水)、7月24日(水)、8月7日(水)<br>② 鳥海地区総合スポーツ大会<br>・ビーチボールバレー 9月14日(土)<br>・ソフトボール 9月15日(日)<br>③ 鳥海地区町民体育大会 10月6日(日) | ① 延べ117名<br>②<br>・28名<br>・42名<br>③ 200名 |
| 22. 鳥海地区振興会及び各種団体への支援・協力  | ○期日 年間<br>○内容 ①地区振興会活動への支援と協力<br>早朝クリーン作戦、桜の植樹場所等の刈り払い<br>標語コンクール、鳥海夏祭り、新年交賀会、大志を抱く会等<br>②各種諸団体活動の活性化と支援。   |   |
| 23. 鳥海ボランティア高森会への支援・協力  | ○期日 年間<br>○内容 高森高原まつりへの協力、鳥海地区振興会と協力しての刈り払い、研修旅行、介護予防教室の送迎等   |   |
| 24. 高森高原まつり実行委員会への支援・協力   | ○期日 6月2日(日)<br>○内容 高森高原まつり実行委員会への支援・協力  |   |
| 25. 介護予防拠点施設「翔遊館」への支援・協力  | ○期日 年間<br>○内容 翔遊館の利用促進と介護予防拠点施設運営協議会への協力。介護予防教室開催時の送迎等  |   |
| 26. 鳥海地区新年交賀会   | ○期日 1月3日(金)<br>○内容 地域住民が一堂に会し、新年を祝い相互の親睦を図る。  |   |
| 27. 大志を抱く会  | ○期日 2月1日(土)<br>○内容 一戸中学校の鳥海地区出身の2年生を対象に、将来の夢や希望を宣誓していただく。また、茶話会を通じて地域とのつながりを図る。(今年度対象生徒:4名)   |   |
| 成果と課題 (○:成果, ●:課題)  |   |   |
| ○ 各種大会において、参加チーム数が年々減少しているものの、各種スポーツ大会等を継続して行う事ができた。<br>○ 少子・高齢化が顕著に進んではいるが、体育・文化、地域の活動に対して積極的に、公民館が支援・協力の体制をとっている。<br>○ 高森高原まつりは、ミニSLの運行や歌・踊りの舞台ショー、豚汁・牛肉丸焼き無料コーナー、ピザ、たけのこ等の販売を行うなど多彩な催しで、多くの来場者で賑わった。 |   |   |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |   |

## 【小鳥谷地区公民館】

### 1. 公民館活動推進体制

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                                   |
|---|---|--|
| 1. 小鳥谷地区公民館運営協力者会議  | ○期日 4月26日<br>○内容 ・平成30年度公民館事業実施状況について<br>・平成31年度公民館事業計画について | 出席者 10名<br>保育所、小学校、地域振興会、団体代表者、集会施設代表者 |
| 2. 各種団体総会等  | ○期日 ①5月12日 地域振興会総会<br>②5月31日 スポーツ振興会総会                      | ① 17名<br>② 7名                          |
| 3. 公民館事業のお知らせ   | ○期日 4月～3月<br>○内容 公民館事業の予定、募集等をチラシ・広報で周知を図っている               |  |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |   |  |
| ○ チラシ、広報、音声告知、ホームページ等で周知しつつ、関係団体との連絡調整を図ることで事業を円滑に進めることができた。<br>○ 各種団体の総会、事務局会議に出席し関わりを持つことで、状況把握と事業での連携を図っている。 |   |  |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)                       |  |

### 2. 青少年教育

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                |
|---|---|---------------------|
| 4. 幼児映画教室   | ○期日 年間(月1回)(小鳥谷保育所)<br>○内容 映画・ビデオ鑑賞                               | 10回<br>延べ 194名      |
| 5. 書道教室   | ○期日 毎週日曜日 8:30～11:00<br>○展示 公民館まつり<br>○昇段 創玄会に加入                  | 受講生 11名<br>延べ 185名  |
| 6. 新年かきぞめ大会   | ○期日 1月11日(土)<br>○内容 町主催の新年かきぞめ大会への参加推奨                            | 5名参加                |
| 7. 小鳥谷放課後子ども教室への支援・協力   | ○期日 毎週火・水曜日及び不定期開催(公民館)<br>○内容 学習・軽運動・遊び                          | 会員 15名<br>延べ 1,434名 |
| 8. 小鳥谷キッズクラブ  | ○期日 毎週水曜日 17:00～18:30(公民館運動場)<br>○内容 軽運動・ストレッチ・新スポーツ              | 会員 11名<br>延べ 326名   |
| 9. なぎなた体験教室   | ○期日 10月10日 15:00～16:00<br>○内容 なぎなたの体験教室<br>○目的 なぎなた教室への参加者増を目的に開催 | 3名                  |
| 10. 青少年地域活動事業   | ○期日 10月21日<br>○場所 花巻市宮沢賢治童話村見学                                    | 23名                 |
| 11. 運動場の無料開放  | ○期間 毎週土曜日と夏休み等長期の休み<br>○効果 児童生徒の居場所を提供する                          | 延べ 362名             |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |   |                     |
| ○ 「幼児映画教室」では、季節に合った内容のものを保育所と相談しながら上映しており、園児たちの情操教育に一定の効果が得られている。<br>○ 「放課後子ども教室・キッズクラブ」は、ボランティアの協力により実施されており、子どもたちの居場所づくりを担っている。<br>○ 学習発表会の代休日に青少年地域活動事業を企画した。子どもたちは、社会見学と相互の交流を図ることができた。 |   |                     |

|  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| ○ 子どもたちの居場所づくり提供と利用率向上のため、長期の休み（夏休み等）のときも運動場の無料開放日を拡大した。<br>● 小学校の児童数減少により、なぎなた教室の活動が休眠状態であり、なぎなた体験教室を開催したが教室を継続できない状況である。<br>● 児童数の減少により、書道教室の会員数が減少してきている。 |                                       |
| 評価   | B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

### 3. 成人教育

| 事業名                          | 実施内容   | 参加人数  |
|------------------------------|--|---|
| 12. いちのへ町民セミナー<br>(福祉・生活コース) | ○期日・内容<br>①7月18日(木) 7:00~18:30<br>現地研修:沿岸の震災復興を見学<br>~震災からの教訓・防災学習~<br>釜石観光ボランティアガイドの会<br>②8月29日(木) 10:00~13:00<br>演題:「フレイルってなあに?予防するための食事について」(調理実習含む)<br>講師:一戸町福祉部健康福祉課<br>栄養士 立花 千栄子 氏<br>③9月19日(木) 13:30~15:00<br>演題:「生活習慣病と運動」<br>講師:東洋大学理工学部生体医工学科<br>教授 小河 繁彦 氏<br>東洋大学社会貢献センター講師派遣事業により実施<br>④10月17日(木) 13:30~15:00<br>演題:「自然災害に備える」(共通課程)<br>講師:一戸町総務部総務課 福田 栄樹 消防交通係長<br>⑤11月21日(木) 13:30~15:00<br>演題:「相続と贈与の基礎知識」<br>講師:岩手県金融広報委員会<br>ファイナンシャルプランナー 石輪 成人 氏 | 受講生 29名<br>① 17名<br>② 14名<br>③ 27名<br>④ 30名<br>⑤ 18名<br>延べ 106名 |
| 13. 定期講座                     | ○期日 1月~2月(毎週木曜日 14:30~15:30) 6回実施<br>○内容 ヨーガ教室   | 延べ 44名  |
| 14. 自主講座                     | ○期日・内容<br>①華道教室<br>毎月第2・4木曜日 13:30~<br>②大正琴教室(琴修会) 毎月2回(月曜日)<br>・講師:江六前 智子氏<br>③さわやかクラブ(健康づくり)<br>毎月第2・4水曜日 19:30~<br>④こずや太極拳同好会(冬期間は日中)<br>毎週月曜日 19:00~   | ① 延べ 52名<br>② 延べ 117名<br>③ 延べ 262名<br>④ 延べ 415名                 |
| 15. そよかせ学級                   | ○期日・内容<br>①主催 高屋敷婦人会<br>回数 4回(12月2・9・16・23日)<br>場所 小鳥谷地区公民館<br>内容 踊りの練習<br>②主催 姉帯下村友の会<br>回数 2回(1月23日、2月20日)<br>場所 下村集会所<br>内容 料理講習会   | ① 延べ 28名<br>② 延べ 34名  |

|            |  |                                    |
|------------|--|------------------------------------|
|            | ③主催 姉帯第1行政区ボランティアの会<br>回数 1回(2月14日)<br>内容 小鳥谷駐在所による特殊詐欺に関する講話<br>④主催 小鳥谷婦人会<br>回数 3回(1月16・30日、2月13日)<br>場所 中屋敷集会所<br>内容 踊りの練習<br>⑤主催 高屋敷町内会<br>回数 1回(12月29日)<br>場所 高屋敷集会所<br>内容 ソバ打ち教室<br>⑥主催 姉帯婦人会<br>回数 1回(2月9日)<br>場所 姉帯多目的集会所<br>内容 フラワーアレンジ、踊りを通じた体力づくり | ③ 20名<br>④ 延べ 18名<br>⑤ 10名<br>⑥ 8名 |
| 16. 移動公民館  | ○期日・内容<br>①姉帯下村集会所<br>1月23日、2月20日 2回実施<br>内容 健康づくり体操、保健師による講話<br>そよかぜ学級と同時開催<br>②平糠保健福祉館<br>2月16日<br>内容：ソバ打ち名人によるソバ打ち体験教室<br>講師：遠山 長守氏   | ① 延べ 36名<br>③ 15名                  |
| 17. 藤島そば道場 | ○期日 12月14日(土)9:00~14:00<br>講師：遠山 長守氏<br>○内容 地元のソバ打ち名人によるソバ打ち教室   | 10名                                |

成果と課題 (○: 成果、●: 課題)

- いちのへ町民セミナーは昨年度から福祉・生活コースにテーマを変更して実施した。身近な内容で生活と密着しているため、分かりやすかったと好評だった。
- 「さわやかクラブ」は公民館主導で始めた活動であったが、今は自主的な活動に発展している。地域住民の健康づくりのため、継続した活動となるよう今後も支援していく。
- 2年目に入った太極拳教室は、6月から同好会として独立した。公民館まつりでも、演武を披露していただいた。
- 町民セミナー「福祉・生活コース」は受講生29人であるが小鳥谷地区民が10人と少ない。

評価

A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)

4. 高齢者教育

| 事業名                   | 実施内容  | 参加人数    |
|-----------------------|---|---------|
| 18. 小鳥谷はつらつ！<br>あっぷ教室 | ○期日 4月～2月(月1回、12～2月は毎週)<br>○回数 延べ20回<br>○内容 健康運動・ストレッチ・脳トレ運動<br>一戸町地域包括支援センターと共催で実施 | 延べ 301名 |

成果と課題 (○: 成果、●: 課題)

- 地域包括支援センターと共催で、高齢者の介護予防教室の一環として昨年度から「小鳥谷はつらつ！あっぷ教室」を実施している。健康体操のほか、今年度から認知症に関する学習や栄養教室、体力測定も実施し、参加者の健康増進及び介護予防に繋がっている。

評価

A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)

5. その他

| 事業名          | 実施内容  | 参加人数   |
|--------------|---|--|
| 19. スポーツ大会等  | ①平糠地区運動会<br>期日 9月22日(日)<br>場所 旧平糠小学校校庭<br>②小鳥谷地区民体育大会<br>期日 10月6日(日)<br>場所 旧小鳥谷中学校体育館<br>③姉帯地区町民体育大会<br>期日 10月20日(日)<br>場所 旧姉帯小学校校庭   | ① 3チーム<br>約140名<br>② 4チーム<br>約226名<br>③ 4チーム<br>約70名                   |
| 20. スポーツ振興会  | ① 総会<br>期日 5月31日<br>場所 小鳥谷地区公民館<br>② 小鳥谷地区ソフトボール交流大会<br>期日 6月30日(日)<br>場所 旧小鳥谷中学校グラウンド 雨のため中止<br>③ ビーチバレーボール大会<br>期日 2月23日(日)<br>場所 小鳥谷地区公民館  | ① 7名<br>② 1名<br>2チームの申込み<br>③ 5チーム<br>34名                              |
| 21. 小鳥谷地域振興会 | ①地区歓送迎会<br>期日 4月7日<br>場所 小鳥谷地区公民館<br>②クリーンアップ作戦<br>期日 4月7日<br>場所：笹目子トンネル手前～バイパス～銚子の口<br>・藤島のフジ・駅周辺・野中地区<br>③藤島のフジまつり<br>期日 5月26日<br>場所 小鳥谷小学校<br>④小鳥谷まつり<br>期日 9月14～15日<br>⑤藤島のフジ等選定・施肥・園内清掃など<br>期日 5月12日・6月9日・7月7日・11月17日<br>⑥地区内公道等の除雪作業<br>地域振興会会員による通学路の除雪(随時) | ① 70名<br>② 300名<br>③ 300名<br>④ 延べ 800名<br>2台の山車<br>⑤ 延べ 85名<br>⑥ 延べ 5回 |
| 22. 公民館まつり   | ○期日 11月9～10日(小鳥谷地区公民館)<br>○内容<br>①展示部門<br>団体参加(書道教室、華道教室、小・中学校、保育所、学童、子ども教室、こずやサンプルク、慶寿園、盆栽愛好会、ちぎり絵)<br>一般参加(手芸、絵画、ちぎり絵、木工品等)<br>②舞台部門(11団体・120人)<br>③販売部門(2団体)<br>・公民館利用団体による串もち、焼き鳥、焼きそば、野菜等の直売(ニコニコ駅こずや・若葉会)<br>④イベント部門<br>・豚汁230食提供(食改協・町内会・婦人会が協力)             | 参集人員 230名<br>①展示部門 375点<br>②舞台部門 138人<br>③販売部門 2団体<br>④イベント部門 豚汁230食   |

|  |  |           |
|--|--|-----------|
| 23. 小鳥谷地区新年交賀会   | ○期日 1月5日<br>○場所 小鳥谷地区公民館<br>○内容 新年の集い  | 74名       |
| 24. 地域づくり協働フォーラム   | ○期日 11月10日<br>○場所 小鳥谷地区公民館<br>○講師 三戸町のNPO法人「なんぶねっと」<br>理事長 四戸 泰明 氏<br>○内容 「みんなでつくる地域資源を活かしたまちづくり」をテーマに基調講演を開催した              | 78名       |
| 25. 小鳥谷地域づくりワークショップ  | ○期日 11月21日、12月19日、1月23日、2月20日<br>計4回開催<br>○場所 小鳥谷地区公民館<br>○進行 いわてNPOフォーラム21 事務局長 中村 恭香氏<br>○内容 地域の様々な課題解決と将来像について語り合うワークショップ | 参加対象者 30名 |
| 26. ふれあい昼食会  | ○期日 1月10日<br>○場所 小鳥谷地区公民館<br>○内容 昼食をはさんだレクリエーション交流会<br>上下仁昌寺町内会、健康福祉課、地区民生委員、食生活改善グループ、公民館と共催で実施したもの。                        | 30名       |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |  |           |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小鳥谷地区民体育大会は要望により午前中で終了するようプログラムを変更して7年目となり、参加者からも好評である。今年から、地区のスポーツ振興会が主体となって開催できたことは、理想に近づいたと考える。</li> <li>○ 小鳥谷まつりは、2台の山車が町内を練り歩き、住民総参加のもとで行われ、地域を盛り上げた。</li> <li>○ 「公民館まつり」は、公民館利用団体等で実行委員会を組織し、実施しており数多くの出展・出演があり地域の方々からも多大な協力をいただき、実施することができた。</li> <li>○ 地域づくりフォーラムに、多数参加していただいたので今後の地域づくりの参考になると思われる。</li> <li>○ ワークショップは初めての試みであり、地域の課題解決と今後の地域づくりの参考にしていきたい。</li> <li>○ ふれあい昼食会は、健康福祉課や民生委員・食生活改善グループ・世話人の協力を得て行われた。関係機関と連携がとれた行事で、地区民の交流が図られた。</li> </ul> |  |           |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |           |

## 【奥中山地区公民館】

### 1. 公民館活動の推進体制

| 事業名  | 実施内容  | 参加人数 |
|--|---|------|
| 1. 公民館運営協力者会議  | ○期日 4月26日 奥中山地区公民館<br>○内容 地域内の各関係団体の代表者に集まっていた<br>き、公民館の活動などについて協議した。           | 18人  |
| 2. 地域団体、公民館利用団体等代表者会議  | ○期日 不定期<br>○内容 地域の各種団体や公民館利用団体の代表者会<br>議を開催し、公民館活動の推進等について連絡<br>調整し、事業の円滑化を図った。 | —    |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)  |   |      |
| ○ 協力者会議は、多くの団体に出席いただき、各団体間の意思疎通が図られ、事業推進に寄与している。<br>○ 必要に応じて各種団体代表者による会議を開催するほか、日頃から各代表者との連絡を密にし、活動状況の確認するよう努めている。 |   |      |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |      |

### 2. 青少年教育

| 事業名   | 実施内容  | 参加人数                 |
|---|---|----------------------|
| 3. 幼児映画教室   | ○期日 5月～2月 毎月各1回(第2月・火曜日)<br>○内容 幼児を対象に、映画会を実施している。<br>・奥中山保育所、摺糠児童館                                       | 約60人<br>(1月当たり)      |
| 4. 青少年地域活動  | ○小学生の各種体験支援<br>①8月6日(火)<br>・自然体験・なぎなた体験<br>開催場所 奥中山地内、奥中山地区公民館<br>②8月22日(木)・23日(金)<br>・藍染体験<br>開催場所 学童クラブ | ① 小学生45人<br>② 小学生49人 |
| 5. なぎなた教室   | ○期日 毎週月・火曜日 16:30～ 奥中山地区公民館ホール<br>○内容 競技の魅力を伝えると共に礼儀作法等を学んでいる。  | 小学生8人                |
| 6. ドッジボール交流大会   | ○期日 11月10日 町民文化センター<br>○内容 奥中山地区から6チーム参加  | 低学年3チーム<br>高学年3チーム   |
| 7. 地区子連雪あそび   | ○期日 1月16日 中山運送社長宅前<br>○内容 夢あかり事業に参加し、雪像づくりを行った。   | 50人                  |
| 成果と課題 (○: 成果、●: 課題)   |   |                      |
| ○ 青少年地域活動では、小学生の様々な体験のためのサポートを行った。<br>● ドッジボールを始め、児童の減少により子供会単位での活動が難しくなっている。 |   |                      |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                      |

### 3. 成人教育

| 事業名   | 実施内容   | 参加人数   |
|---|--|--|
| 8. 定期教室   | ○期日 通年<br>○内容 ①コース (不定期)<br>②袋物教室 (月1回)<br>③ちぎり絵教室 (月2回)<br>④大正琴 (不定期)   | ①延べ 3回 20人<br>②延べ 11回 76人<br>③延べ 15回 125人<br>④延べ 13回 37人     |
| 9. そよかぜ学級   | ○期日 通年<br>○内容 概ね10人以上の参加が見込める教室や講座などを開催する場合、町が講師への謝礼金を支給する。<br>・袋物教室 ・ちぎり絵教室<br>・料理教室 ・藍染体験 など   | 延べ 19回 245人  |
| 10. いちのへ町民セミナー<br>「いきいきコース」   | ○期日 7月～9月 計4回<br>○内容 ①7月25日(木) 【現地研修】<br>・「講話とお寺の食事」<br>・研修場所：洋野町大野 大正寺<br>・講師：齋藤恵践 氏<br>②8月22日(木) (奥中山地区公民館)<br>・「子ども孝行」<br>・講師：関上 哲 氏<br>③9月21日(金) (奥中山地区公民館)<br>・「原子力工学について」<br>・講師：蛭沢 勝三 氏<br>④12月12日(木) (奥中山地区公民館)<br>・「渋沢栄一さんって、何をした人？」<br>・講師：長根 富栄 氏 | ① 21人<br>② 21人<br>③ 14人<br>④ 17人<br>受講申込者： 40人<br>参加延人数： 73人 |
| 成果と課題 (○：成果、●：課題)   |  |  |
| <p>○ そよかぜ学級は、地区民が自主的に教室を企画し、技術の向上や伝承、参加者相互の交流が図られている。</p> <p>○ 町民セミナーは、受講者に興味を持っていただけるテーマの選定に苦勞しているが、これまでの研修では各回とも受講者から良好な評価を得ている。</p> <p>● 定期教室の中には、会員の高齢化などにより、集まりが悪くなっている教室も見受けられる。</p> <p>● 町民セミナーに限ったことではないが、町の他のイベント等と日程が重なり、出席できない方もあった。</p> |  |  |
| 評価  | B (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)  |  |

### 4. 高齢者教育

| 事業名                            | 実施内容  | 参加人数 |
|--------------------------------|---|------|
| 11. 親善ゲートボールリーグ戦               | ○期日 5月～12月 (ピュアクアガーデン、公民館ホール)<br>○内容 全10回のリーグ戦を行い、参加者の技術向上と親睦・交流を図った。                 | 5チーム |
| 12. 第22回 ピュアクアガーデン招待親善ゲートボール大会 | ○期日 11月14日 (奥中山地区公民館ホール)<br>○内容 地元チームと近隣市町村の招待チームによる親善大会を開催し、競技を通じて相互の技術向上と親睦・交流を図った。 | 5チーム |

|   |   |           |
|---|---|-----------|
| 13. 第3回奥中山郵便局長杯ゲートボール大会   | ○期日 (奥中山地区公民館ホール)<br>○内容 郵便局と共催して開催。競技を通して参加者相互の親睦、交流を図る。   | ※諸事情により中止 |
| 14. オパール大学校   | ○期日 11月～3月(全6回) ※11月28日開講式<br>○内容 年金友の会と共催し、講話や軽体操など各回テーマを決めて開催。  | 各回30人程度   |
| 15. お達者サークル   | ○期日 毎週水曜日 9時～13時 (お達者かあ～ん)<br>○内容 高齢者及び施設利用者を対象に、軽運動、ニュースポーツ、バスハイク(年2回)などを実施。                                       | 延べ29回609人 |
| 16. はつらつ! あっぷ教室   | ○期日 4月～11月 毎月第4水曜日<br>11月～3月 毎週水曜日<br>13時30分～15時30分(奥中山地区公民館)<br>○内容 健康運動、ストレッチ、脳トレ運動など町地域包括支援センターが主催し公民館などが後援して実施。 | 延べ20回170人 |
| 成果と課題 (○:成果、●:課題)   |   |           |
| <p>○ ゲートボール大会では、奥中山地域のほか近隣市町村(葛巻町、岩手町)のチームを招待し、相互の技術向上と親睦・交流を図っている。</p> <p>○ 小学校の授業の一環として、ゲートボールを通じ地区の愛好会と小学校の児童との交流が始まった。</p> <p>○ お達者サークルは、自宅に引きこもりがちになりやすい高齢者の外出のきっかけや体力維持、生きがいづくりの一助になっている。</p> <p>● 新型コロナの影響などにより、中止や途中で打ち切った事業があった。</p> |   |           |
| 評 価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |           |

## 5. その他

| 事業名         | 実施内容  | 参加人数               |
|-------------|---|--------------------|
| 17. ロビー展示会  | ①期日 4月～3月のうち随時<br>内容 ちぎり絵教室の作品展示<br>②期日 9月25日～10月3日<br>内容 中山の園 ふたば作品展<br>③期日 10月29日～11月5日<br>内容 中山の園 かたくり作品展<br>④期日 12月6日～12月25日<br>内容 三愛学舎 手芸展<br>⑤期日 3月5日から3月8日<br>内容 奥中山のアーティストたち展 | 集計なし               |
| 18. 健康づくりの日 | ○期日 5月～10月(毎週木曜日)<br>○内容 毎週早朝にラジオ体操行うことで、地域住民の健康づくりの一助となった  | 延べ25回300人          |
| 19. 花だん自慢運動 | ○期日 5月～11月<br>○内容 地区のスポーツ少年団・老人クラブなどが中心になり、わが町の花だん自慢運動に参加した。  | 奥中山地区 16団体<br>150人 |

|   |   |                  |
|---|---|------------------|
| 20. 文化祭   | ○期日 10月12・13日 (奥中山地区公民館)<br>○内容 地区民の芸術文化活動の成果を発表、展示し、広く地区民に鑑賞の機会を与えた。<br>・展示部門 30団体・個人<br>・舞台部門 15団体・個人<br>・その他 食堂開設、地域の活動の写真展示など | 来場者：約500人        |
| 21. 多目的ホールのスポーツ活動への開放   | ○期日 4月～3月<br>○内容 多目的ホールを夜間や土日曜日に開放している。<br>・なぎなた教室 ・カナンの園卓球練習<br>・奥中山高原スポ少 ・ゲートボール愛好会<br>・奥中山中学校の部活                               | 延べ137回<br>1,252人 |
| 22. 新年交賀会   | ○期日 1月4日 (奥中山地区公民館)<br>○内容 地域住民が一堂に会し、新年を祝いながら親睦と交流を深める。  | 参加者：100人         |
| 23. 夢あかり事業  | ○期日 1月17～19日 夢あかり事業<br>○内容 駅前通りを会場に、雪と灯りをテーマにイベントを開催。住民総参加で一つの目標に取り組み、地域の活性化を図る。  |                  |
| 成果と課題 (○：成果、●：課題)   |   |                  |
| ○ 健康づくりの日に行っているラジオ体操は、夏休みには地区の小学生も参加した。<br>○ 文化祭では、地区住民や各団体から参加、協力をいただき盛会となった。展示部門、舞台発表部門などを通じ、日頃の活動や取り組みの成果を披露していただく場となった。<br>○ 多目的ホールを使用した軽スポーツの利用が多くなっている。<br>○ ロビー展示会の利用が多くなっている。 |   |                  |
| 評 価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分)   |                  |

一戸町立図書館事業実施状況

1. 推進体制

| 事業名                         | 実施内容   | 参加人数   |
|-----------------------------|--|--|
| 1. 二戸地区社会教育部会<br>別会議        | ○期日 ①5月21日 二戸地区合同庁舎<br>②2月27日 〃<br>○内容 二戸管内の公共図書館の情報交流を行った。  | ① 1名<br>② 1名   |
| 2. 管内子どもの読書活動<br>推進連絡会議     | ○期日 5月29日 久慈市立図書館<br>○内容 子どもの読書意欲の向上や、子どもの読書活動の振興について学び、他館と情報交流を図った。   | 1名   |
| 3. 一戸町学校司書・図書<br>館業務担当者等研修会 | ○期日 ① 6月14日 小鳥谷小学校図書室<br>②12月12日 鳥海小学校図書室<br>○内容 学校教育課、学校司書・図書館業務担当者と情報交換を行った。   | ① 3名<br>② 3名   |
| 4. 読書ボランティア研修会              | 1. 読書ボランティア研修会<br>○期日 6月18日 県立生涯学習推進センター<br>○内容 子どもの読書推進の取り組みについて学び、県内のボランティアの方と交流を図った。<br>2. 管内読書ボランティア等研修会<br>○期日 9月12日 二戸地区合同庁舎<br>○内容 県北地区の活動発表と、末盛千枝子氏の講演会を聴講した。また、他団体と情報交流を図った。  | 1. 2名<br>2. 2名   |
| 5. 図書館専門研修会                 | 1. 中堅職員研修会<br>○期日 7月11日 岩手県立図書館<br>○内容 中堅職員として必要な知識と実務について学んだ。また、他館との情報交流を図った。<br>2. 図書館基礎講座 2019in 岩手<br>○期日 9月9日 岩手県立図書館<br>○内容 図書館の動向、図書館の自由、児童サービスについて学んだ。<br>3. 市町村立図書館等職員専門研修（児童書レファレンス）<br>○期日 9月12日 県立総合教育センター<br>○内容 児童書に関するレファレンスについて、概要・技法を学んだ。<br>4. 図書館職員・図書館協議会委員合同研修会<br>○期日 10月25日 アイーナ<br>○内容 超高齢化社会における図書館の役割や、地域包括支援センターとの連携協力について学んだ。<br>5. 市町村立図書館等専門研修（学校図書館との連携）<br>○期日 11月13日 二戸地区合同庁舎<br>○内容 ビブリオバトルや、読み聞かせについて学んだ。<br>6. 全国公共図書館研究集会（サービス・総合経営部門）<br>○期日 12月12日 千葉市生涯学習センター<br>○内容 レファレンスサービス活性化のための方策を学んだ。<br>7. みちのく司書部勉強会<br>○期日 12月16日 紫波町図書館<br>○内容 選書の基本や、出版業界について学んだ。 | 1. 1名<br>2. 1名<br>3. 2名<br>4. 2名<br>5. 1名<br>6. 1名<br>7. 1名<br>8. 1名 |

|                        |   |   |
|------------------------|---|---|
|                        | <p>8. 地域とつながる図書館フォーラム in 紫波（富士通主催）<br/>○期日 2月2日 紫波町情報交流館<br/>○内容 学校・公共図書館の地域連携について学んだ。</p> <p>9. 国立国会図書館遠隔研修<br/>○期日 随時 主管：国立国会図書館<br/>○内容 インターネットを利用し、国立国会図書館が提供する動画をもとに各種研修を受講する。</p>   | <p>9. 4名</p>  |
| <p>6. 業務関連セミナー・研修会</p> | <p>1. 澤口たまみおはなし会（一戸町児童福祉施設保育会主催）<br/>○期日 6月8日 一戸町コミュニティセンター<br/>○内容 『宮澤賢治 愛のうた』を題材に、賢治作品や賢治の生涯について学んだ。</p> <p>2. いわて男女共同参画フェスティバル<br/>○期日 6月15日（盛岡アイーナ）<br/>○内容 「スポーツから考える男女共同参画」をテーマに、女性の人権や社会参画について学んだ。</p> <p>3. いちのへ町民セミナー公開講座<br/>○期日 7月23日 一戸町文化センター<br/>○内容 「彫刻家・田村史郎について」をテーマにした講座を受講した。</p> <p>4. 「切り絵でつくる啄木のうた」柴田外男ワークショップ<br/>○期日 7月28日 石川啄木記念館<br/>○内容 当館主催事業の参考に、柴田外男氏の切り絵ワークショップに参加した。</p> <p>5. 奥中山こひつじ文庫勉強会 奥中山教会こひつじ文庫室<br/>○期日 ①7月28日 ②8月10日 ③9月8日<br/>○内容 年代別のおはなし会プログラムや、選書について学んだ。</p> <p>6. カシオペア連邦おもてなし研修会<br/>○期日 3月12日 二戸パークホテル<br/>○内容 訪日外国人観光客の対応について学ぶ。</p> | <p>1. 2名</p> <p>2. 1名</p> <p>3. 1名</p> <p>4. 1名</p> <p>5. ① 1名<br/>② 1名<br/>③ 1名</p> <p>6. 中止</p> |
| <p>7. 先進地視察研修</p>      | <p>1. 二戸地区図書館職員等研修会<br/>○期日 8月29日～8月30日 紫波町、陸前高田市<br/>○内容 先進図書館（紫波町図書館、陸前高田市立図書館）を視察。二戸管内図書館職員との交流を図った。</p> <p>2. 館外研修（視察）<br/>○期日 6月7日 五戸町、十和田市<br/>○内容 五戸町立図書館、十和田市民図書館を視察し、職員の資質向上と図書館サービスの向上を図った。</p>   | <p>1. 3名</p> <p>2. 8名</p>   |
| <p>8. 図書館等調査研究事業</p>   | <p>○期日 随時 岩手県立図書館<br/>○内容 『いわての図書館2019』（2019年度刊行予定）の作成にあたり、調査研究を行う。<br/>(H30年度～継続事業)</p>  | <p>1名</p>   |
| <p>9. 館内研修</p>         | <p>○期日 毎月月末整理日<br/>○内容 職員が講師をつとめ、図書館サービスやレファレンスなどをテーマに研修を行い、講師側・受講側ともに研鑽を図る。また、一戸町の歴史や文化財などをテーマに実践研修（計3回）を行った。</p>  | <p>8名</p>   |

| 成果と課題 (○：成果、●：課題)  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <p>○ 先進図書館視察や、各種研修に積極的に参加したことにより、職員の見識が広がり図書館の運営に繋げることができた。また、他図書館員と情報交換を図ることができた。</p> <p>○ 一戸町の歴史や文化財などをテーマに実際に町内を巡る実地研修や、郷土資料(「菅江真澄」)の研修、認知症サポーター講習会を実施した。</p> <p>○ 各種ボランティア研修会に参加し、町内のボランティア団体と交流・情報交換を図ることができた。</p> <p>● 図書館専門研修以外でも、業務に役立つ研修があれば今後も積極的に参加したい。</p> |                                       |
| 評価   | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

## 2. 資料整備関係

| 事業名               | 実施内容  | 参加人数 |
|-------------------|---|------|
| 10. 資料等の収集・保存     | <p>1. 図書資料の収集・保存<br/>○内容 地域課題解決、教養の向上、レクリエーション等のため、図書資料の収集と保存を図っている。</p> <p>2. 逐次刊行物の収集・保存<br/>○内容 時事的な情報収集のため、新聞・雑誌・フリーペーパー等の収集と保存を図っている。</p> <p>3. 郷土資料・行政資料の収集・保存<br/>○内容 町立図書館としての任務に欠くことのできない、町の情報収集機関として、積極的に郷土・行政資料及び地図の収集と保存を図っている。</p> <p>4. 視聴覚資料の収集・保存<br/>○内容 情報基地としての図書館として、地域関連資料、教養の向上、およびレクリエーション等のため、視聴覚資料の収集を図っている。</p> | -    |
| 11. 蔵書点検          | <p>○期日 6月3日～7日</p> <p>○内容 資料の適正管理のため蔵書の一斉点検を行った。</p>  | -    |
| 12. 町内図書蔵書情報共有化事業 | ○内容 町立図書館、公民館図書室、御所野縄文博物館及び小中学校図書館の蔵書情報の共有化し、図書資料の有効活用を図っている。   | -    |

| 成果と課題 (○：成果、●：課題)   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| <p>○ 蔵書点検の実施により、適正な資料管理を図ることが出来た。</p> <p>○ 医療、介護・福祉、教育・子育て支援等の最新資料を適宜収集することで、利用へのニーズに応えた。</p> <p>● 今後も社会情勢や、新たなニーズの把握に努め、資料選定を行いたい。</p> <p>● 郷土資料の整理・登録を進め、資料管理を適正に行いたい。また、パスファインダー(調べ方マニュアル)を作成し、レファレンスに役立てたい。</p> |                                       |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |

### 3. 利用促進関係

| 事業名                           | 実施内容  | 参加人数               |
|-------------------------------|---|--------------------|
| 13. 公民館・博物館等連携事業              | ○内容 公民館や博物館との連携を図り、配本資料の入れ替えや図書室・書庫の整備を行った。また奥中山地区公民館文化祭に図書の展示（「末盛千枝子講演会」）を実施した。  | -                  |
| 14. 読書グループとの連携                | ○内容 町内の読書グループと連携を図り、資料や小道具の貸与、各種研修会等の情報提供を行った。  | -                  |
| 15. 貸出・閲覧等の資料提供               | ○内容 情報提供機関として、利用者の求める資料の提供により、利用者の課題の解決や教養の向上、レクリエーション活動への支援を図った。   | -                  |
| 16. 予約・リクエストサービス              | ○内容 利用者が要求する情報を確実に提供するため、予約・リクエストを受け、新規購入・相互貸借等により利用者に資料を提供した。  | -                  |
| 17. 図書館間資料相互貸借サービス            | ○内容 図書館ネットワークを通じ、当館に所蔵しない資料について、他館より借受けて利用者に提供するほか、当館から他館への貸出も行った。  | -                  |
| 18. 参考調査（レファレンスサービス）          | ○内容 利用者から各種問合せに応じ、資料の提供を通じて問題解決への協力を行った。  | -                  |
| 19. パソコンコーナー開放サービス、Free Wi-Fi | ○内容 情報収集ツールとしてのインターネットや、職業訓練等での練習としてパソコンの開放している。また一戸町 Free Wi-Fi の設置により、利用の便を図った。   | -                  |
| 20. 図書館広報                     | ○内容 各種媒体を通じた広報活動で利用促進を図った。<br>①一戸町広報誌「いちのへ」<br>②図書館広報紙「ぶっくんレター」<br>③新聞各社、FM 岩手一戸支局、カシオペア連邦イベント情報への情報提供<br>④ホームページ、ツイッター<br>⑤コミュニティセンターロビーディスプレイ<br>⑥ラジオ出演 (FM 岩手「いちのへどっきどき FM」) | -                  |
| 21. 出前図書館サービス そよかぜ号ミニ         | ○内容 町内 15 サービスポイントを毎月 2 日間巡回し、介護や保育施設などに本の配送を行った。   | 4 月～3 月<br>月 2 日巡回 |
| 22. 団体貸出                      | ○内容 町内の団体利用者に（学校、施設等）に図書を貸出した。  | 随時                 |
| 23. ブックスタート                   | ○期日 毎月第 1 水曜日 総合保健福祉センター<br>○内容 幼児期から親子で読書に親しむ環境づくりの形成を目的に、4 カ月健診時に図書館職員が出向き、絵本 2 冊を贈り、その場で読み聞かせを行った。   | 12 回実施<br>41 組     |
| 24. ブックスタートプラス                | ○期日 隔月第 1 水曜日 総合保健福祉センター<br>○内容 ブックスタートのフォロー事業として、親子で読書に親しむ環境づくりの形成を目的に、3 歳児健診時に図書館職員が出向き、絵本 1 冊を贈った。また、ブックスタート事業のアンケートをとり、事業効果を検討した。   | 6 回実施<br>43 組      |

|                                 |  |                  |
|---------------------------------|--|------------------|
| 25. 第41回一戸町読書に関する作文コンクール        | ○期日 募集 8月1日～9月30日<br>表彰式 令和2年2月14日<br>○内容 読書を通じての体験作文及び感想文を広く募集し、入賞作品文集『そよかぜ』を発行。読書活動の推進を図った。  | 応募点数<br>59点      |
| 26. 地域おこし事業<br>木でつくる風鈴工作教室      | ○期日 7月27日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 山井木工代表を講師に招き、らせん状の木工細工を作る教室を開催した。また、絵本の読み聞かせを行った。   | 24名              |
| 27. 地域おこし事業<br>お米マイスターが教えるおコメ教室 | ○期日 11月30日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 駒木米穀店の駒木氏を講師に招き、米の炊き方や米の種類などについて学んだ。また、絵本の読み聞かせを行い、図書館の利用促進を図った。   | 18名              |
| 28. 地域おこし事業<br>ミズキ団子づくり         | ○期日 1月13日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 一戸の小正月行事に触れ、ミズキ団子づくりを行った。お正月遊びや郷土資料を展示した。   | 16名              |
| 29. 地域おこし事業<br>柴田外男氏ワークショップ     | ○期日 2月2日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 グラフィックデザイナーの柴田外男氏を講師に招き、切り絵教室を開催した。  | 18名              |
| 30. 手づくり絵本教室                    | ○期日 6月30日、7月27日、8月11日<br>一戸町コミュニティセンター<br>○内容 ストーリーから製本まで、手づくりで絵本を作り、岩手県のコンクールに応募した。   | 5名               |
| 31. サイエンス講座                     | 1. 第13回親子 de サイエンス図書館 一戸町コミュニティセンター<br>～身近な衛星「月」のヒミツを探ろう！～<br>○期日 8月3日<br>○内容 観光天文台台長を講師に招き、月をテーマにした講座や実験を行った。<br>2. 第13回親子 de サイエンス図書館 一戸町コミュニティセンター<br>～親子で楽しい電気工作教室～<br>○期日 8月4日<br>○内容 福岡工業高校電気情報システム科の生徒を講師に招き、電磁石をつかった工作教室を開催した。 | 1. 22名<br>2. 19名 |
| 32. 夏休み自由研究応援隊！                 | ○期日 7/27～8/18 随時受付 図書館内<br>○内容 夏休み期間中に、自由研究の支援（調べ方、まとめ方等）を行った。また「図書館で調べる学習コンクール」入賞作品の複製展示を行った。   | -                |
| 33. 第1回子ども司書講座<br>《新規》          | ○期日 8月1日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 読書に関心を持ち、読書活動のリーダーとして活躍できる児童の育成を図った。   | 8名               |
| 34. とことこおはなし会                   | ○期日 毎月第3金曜日 地域子育て支援センター のびのび<br>○内容 0～3才児を対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせと手遊びを実施した。   | 延 126名           |

|   |  |  |
|---|--|--|
| 35. ぴかぴかおはなし会                                     | ○期日 5月29日、8月28日、11月27日、2月26日<br>総合保健福祉センター<br>○内容 2歳6カ月児の歯科健診時に、絵本や紙芝居の読み聞かせを行った。  | 延 53 組                                       |
| 36. 絵本・わらべうたライブ                                   | ○期日 10月5日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 絵本作家とプロのわらべうた歌いの方を招き、絵本の読み聞かせや楽器を使った手遊びなどを行った。  | 58 名   |
| 37. 映画会   | 1. としょかん映画会 一戸町コミュニティセンター<br>○期日 毎月第4土曜日<br>○内容 映画を通じて豊かな情緒・感性を育むことを目的に、幼児から小学生向けの映画会を行った。<br>2. くらやみシアター 一戸町コミュニティセンター<br>○期日 8月12日<br>○内容 夏休みに「こわいはなし」をテーマに、絵本等の読み聞かせと、映画会を行った。<br>3. 春休みおはなしシアター<br>○期日 3月22日(日) 予定<br>○内容 春休みに、幼児から小学生向けの映画会とおはなし会を実施。<br>4. リーヴルシネマ 一戸町コミュニティセンター<br>○期日 5月11日、7月13日、9月14日、11月23日、2月8日<br>○内容 一般向けの映画会を行った。 | 1. 延 150 名<br>2. 68 名<br>3. 中止<br>4. 延 158 名 |
| 38. 読書週間  | 1. こども図書館まつり<br>○期日 4月27日 図書館内<br>○内容 こどもの読書週間に合わせ、スタンプラリーやワークショップなどを実施した。<br>2. 読書スタンプラリー<br>○期日 10月1日～11月30日 図書館内<br>○内容 読書週間に合わせ、図書館と読書に親しむことを目的にスタンプラリーを開催。ポイントをあつめて記念品(クリアファイル、読書手帳など)をプレゼントした。<br>3. ぬいぐるみおとまり会<br>○期日 11月3日、11月4日 図書館内<br>○内容 ぬいぐるみと一緒に聞くおはなし会、およびぬいぐるみのおとまり会を実施。翌日迎えに来た児童へミニアルバムを手渡し、ぬいぐるみが読んでいた絵本を紹介した。                 | 1. 56 名<br>2. 178 名<br>3. 9 名<br>(おはなし会19名)  |
| 39. 地域連携<br>「オレンジカフェさくらでの図書配本<br>(オレンジカフェさくらの会主催) | ○期日 毎月第3土曜日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 認知症カフェ参加者へ向け、関連図書の配本を行った。貸出も可能とし、図書館利用促進に繋げた。   | -  |
| 40. 地域連携<br>認知症セミナーでの図書配本(オレンジカフェさくらの会主催)         | ○期日 9月28日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 会場内に、認知症関連図書や、講師著書を展示した。  | 約 200 名                                      |

|   |  |                  |
|---|--|------------------|
| 41. 地域連携<br>プログラミング教室(小学生対象)での図書配本(まちづくり課主催)      | ○期日 1月10日 一戸町コミュニティセンター<br>お達者かへん(奥中山介護予防拠点施設)<br>○内容 会場内に、プログラミング関連図書を展示した。                               | -                |
| 42. 地域連携<br>はなすっこばきいてけでっての会(読み聞かせ)(結愛サービス公社主催)    | ○期日 7月24日 結愛サービス公社ダイルーム<br>○内容 結愛サービス公社利用者に向け、読み聞かせを行った。   | 17名              |
| 43. 地域連携<br>読み聞かせクッキング(結愛サービス公社主催)                | ○期日 10月24日 結愛サービス公社グループホーム<br>○内容 当日の料理に関する本をグループホーム利用者と近隣保育所の園児に向け読み聞かせを行った。                              | 38名              |
| 44. 地域連携<br>いちのへ秋の産業まつり御所野遺跡関連資料の紹介POP展示(産業課主催)   | ○期日 10/19~10/20 一戸町コミュニティセンター駐車場<br>○内容 会場内に、縄文遺跡や、世界遺産関連図書の表紙コピーを掲示し、POPと一緒に展示した。世界遺産登録への啓発と図書館の利用促進を図った。 | -                |
| 45. 地域連携<br>食育だより(学校給食)の図書紹介文執筆(一戸町食育センター発行)      | ○期日 11月5日の学校給食<br>○内容 コロッケをが献立に出るため、料理が登場する図書『11びきのねことあほうどり』(馬場のぼる/作)の紹介文を執筆し、『食育だより11月号』に掲載された。           | -                |
| 46. 地域連携<br>いちのへ食育フェスタ(一戸町食育推進ネットワーク会議主催)         | ○期日 1月25日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 スタンプラリーコーナー(図書館部門)で、絵本の読み聞かせやパネルシアターなどを実施した。                                | 39名<br>(図書館部門のみ) |
| 47. 地域連携(共催)<br>ごしょの自然体験・読み聞かせ(御所野縄文博物館主催)        | ○期日 10月26日 御所野縄文博物館<br>○内容 『なめとこ山の熊』(宮沢賢治/作)の読み聞かせをしたあと、参加者と星空観察を行った。                                      | 6名               |
| 48. 地域連携(後援)<br>御所野縄文WEEK関連事業末盛千枝子講演会(一戸ユネスコ協会主催) | ○期日 11月4日 萬代館<br>○内容 末盛千枝子氏の講演会のポスター・チラシを作成。当日は、映画会内に、舟越保武氏、末盛千枝子氏、上皇后美智子様に関する図書の展示や、講演会の準備等を行った。          | 120名             |
| 49. 県民と県議会との意見交換会(岩手県議会主催)                        | ○期日 4月23日 御所野縄文博物館<br>○内容 縄文遺跡群をはじめとする県北地域の文化振興について、図書館の立場から、郷土資料収集について意見を述べた。                             | 1名               |
| 50. 子ども・子育て会議(まちづくり課主催)                           | ○期日 1月15日、2月19日、3月中旬 一戸町民文化センター<br>○内容 まちづくり課より会議委員派遣を依頼され参加。「第2期子ども・子育て支援事業計画」を策定する。                      | 1名               |
| 51. カシオペア青年会議所定例会<br>一戸町動画の発表会(カシオペア青年会議所主催)      | ○期日 2月9日 一戸町コミュニティセンター<br>○内容 カシオペア青年会議所が一戸町の魅力を発信する動画の発表会に参加した。映像資料や郷土資料を収集について、連携協力を依頼した。                | 1名               |

| 52. 学校図書館支援事業                    | <p>1. 出前図書館・ブックトーク<br/>町内 6件</p> <p>2. 出前図書館・環境整備<br/>○期日 各校毎月1回<br/>○内容 読書支援、掲示物作成、展示、システム指導、図書ボランティア講習の実施等</p> <p>3. 出前図書館・研修講師（事例発表含む）<br/>町内 2件、 町外 1件</p> <p>4. 職場体験・施設見学・調べ学習受入<br/>職場体験 町内 1件<br/>職場訪問 町内 4件、 町外 1件</p>  |     |                            |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
|----------------------------------|---|-----|----------------------------|---------|-----------|----|-----|-----|----------------------------|----|---------|-----|------------|----|------------------|-----|--------|----|---------|----|-----------|----|----------|---------|-------------|--------|--------|-------|-------|--|
| 53. Library&Community<br>一般書企画展示 | <p>○期日 常設<br/>○内容 一般を対象に、社会問題や時事や生涯学習に役立つテーマを設定し、資料の展示・貸出を行った。</p> <table border="1" data-bbox="512 734 1246 1279"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>テーマ(タイトル)</th> <th>開催月</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>改元</td> <td>10月</td> <td>岩手県内連携企画展示<br/>メンタルヘルス～うつ病～</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>新元号「令和」</td> <td>11月</td> <td>地域包括ケアシステム</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>岩手県内連携企画展示<br/>禁煙</td> <td>12月</td> <td>くらしと税金</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>身近な環境問題</td> <td>1月</td> <td>健康寿命をのばそう</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>地域生産地域消費</td> <td>2月</td> <td>職場における子育て支援</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>防災への備え</td> <td>3月</td> <td>新生活応援</td> </tr> </tbody> </table> | 開催月 | テーマ(タイトル)                  | 開催月     | テーマ(タイトル) | 4月 | 改元  | 10月 | 岩手県内連携企画展示<br>メンタルヘルス～うつ病～ | 5月 | 新元号「令和」 | 11月 | 地域包括ケアシステム | 6月 | 岩手県内連携企画展示<br>禁煙 | 12月 | くらしと税金 | 7月 | 身近な環境問題 | 1月 | 健康寿命をのばそう | 8月 | 地域生産地域消費 | 2月      | 職場における子育て支援 | 9月     | 防災への備え | 3月    | 新生活応援 |  |
| 開催月                              | テーマ(タイトル)   | 開催月 | テーマ(タイトル)                  |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 4月                               | 改元  | 10月 | 岩手県内連携企画展示<br>メンタルヘルス～うつ病～ |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 5月                               | 新元号「令和」   | 11月 | 地域包括ケアシステム                 |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 6月                               | 岩手県内連携企画展示<br>禁煙  | 12月 | くらしと税金                     |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 7月                               | 身近な環境問題   | 1月  | 健康寿命をのばそう                  |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 8月                               | 地域生産地域消費  | 2月  | 職場における子育て支援                |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 9月                               | 防災への備え  | 3月  | 新生活応援                      |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 54. ぶっくん研究室<br>児童書企画展示           | <p>○期日 常設<br/>○内容 児童を対象に、暮らしに身近なテーマを設定し、資料の展示・貸出を行った。</p> <table border="1" data-bbox="512 1451 1246 1877"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>テーマ(タイトル)</th> <th>開催月</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>外国語</td> <td>10月</td> <td>消費税</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>天皇退位・即位</td> <td>11月</td> <td>キャリア教育</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>音楽</td> <td>12月</td> <td rowspan="2">冬休みの宿題</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td rowspan="2">夏休みの宿題</td> <td>1月</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td></td> <td>2月</td> <td>防災・安全教育</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>ラグビーW杯</td> <td>3月</td> <td>伝統・文化</td> </tr> </tbody> </table>   | 開催月 | テーマ(タイトル)                  | 開催月     | テーマ(タイトル) | 4月 | 外国語 | 10月 | 消費税                        | 5月 | 天皇退位・即位 | 11月 | キャリア教育     | 6月 | 音楽               | 12月 | 冬休みの宿題 | 7月 | 夏休みの宿題  | 1月 | 8月        |    | 2月       | 防災・安全教育 | 9月          | ラグビーW杯 | 3月     | 伝統・文化 |       |  |
| 開催月                              | テーマ(タイトル)   | 開催月 | テーマ(タイトル)                  |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 4月                               | 外国語   | 10月 | 消費税                        |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 5月                               | 天皇退位・即位   | 11月 | キャリア教育                     |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 6月                               | 音楽  | 12月 | 冬休みの宿題                     |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 7月                               | 夏休みの宿題  | 1月  |                            |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 8月                               |   |     | 2月                         | 防災・安全教育 |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |
| 9月                               | ラグビーW杯  | 3月  | 伝統・文化                      |         |           |    |     |     |                            |    |         |     |            |    |                  |     |        |    |         |    |           |    |          |         |             |        |        |       |       |  |

| 55. ティーンズ・ラボ<br>中高生向け企画展示 | <p>○期日 常設<br/>○内容 中高生を対象に、各期間、テーマに関連した資料の展示・貸出を行った。</p> <table border="1" data-bbox="520 280 1249 633"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月</td> <td>10分でも読みたい本がある</td> </tr> <tr> <td>6～7月</td> <td>フレ！フレ！〇〇部</td> </tr> <tr> <td>8～9月</td> <td>お悩み相談室</td> </tr> <tr> <td>10～11月</td> <td>泣ける一冊ください</td> </tr> <tr> <td>12～1月</td> <td>働くってなに？</td> </tr> <tr> <td>2～3月</td> <td>新生活応援隊</td> </tr> </tbody> </table>   | 開催期間 | テーマ(タイトル) | 4～5月 | 10分でも読みたい本がある        | 6～7月 | フレ！フレ！〇〇部    | 8～9月 | お悩み相談室       | 10～11月 | 泣ける一冊ください | 12～1月 | 働くってなに？ | 2～3月 | 新生活応援隊        |    |         |    |    |    |    |  |
|---------------------------|---|------|-----------|------|----------------------|------|--------------|------|--------------|--------|-----------|-------|---------|------|---------------|----|---------|----|----|----|----|--|
| 開催期間                      | テーマ(タイトル)   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 4～5月                      | 10分でも読みたい本がある   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 6～7月                      | フレ！フレ！〇〇部   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 8～9月                      | お悩み相談室  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 10～11月                    | 泣ける一冊ください   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 12～1月                     | 働くってなに？   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 2～3月                      | 新生活応援隊  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 56. いちのへぐるり               | <p>○期日 常設<br/>○内容 一戸町の歴史・文化・産業等についての資料やパンフレットの展示・貸出を行った。</p> <table border="1" data-bbox="520 790 1254 1133"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>テーマ(タイトル)</th> <th>開催期間</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td rowspan="3">特産品・工芸</td> <td>10月</td> <td rowspan="3">歴史</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>11月</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>12月</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td rowspan="3">郷土芸能</td> <td>1月</td> <td rowspan="3">行政の取り組み</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>2月</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>3月</td> </tr> </tbody> </table> | 開催期間 | テーマ(タイトル) | 開催期間 | テーマ(タイトル)            | 4月   | 特産品・工芸       | 10月  | 歴史           | 5月     | 11月       | 6月    | 12月     | 7月   | 郷土芸能          | 1月 | 行政の取り組み | 8月 | 2月 | 9月 | 3月 |  |
| 開催期間                      | テーマ(タイトル)   | 開催期間 | テーマ(タイトル) |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 4月                        | 特産品・工芸  | 10月  | 歴史        |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 5月                        |   | 11月  |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 6月                        |   | 12月  |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 7月                        | 郷土芸能  | 1月   | 行政の取り組み   |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 8月                        |   | 2月   |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 9月                        |   | 3月   |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 57. 文学の森<br>文学企画展示        | <p>○期日 常設<br/>○内容 文学賞受賞作の他、テーマに沿った資料の展示・貸出を行った。</p> <table border="1" data-bbox="520 1267 1249 1599"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月</td> <td>「このミステリーがすごい！大賞」受賞作品</td> </tr> <tr> <td>6～7月</td> <td>アンソロジー</td> </tr> <tr> <td>8～9月</td> <td>職業</td> </tr> <tr> <td>10～11月</td> <td>ミステリーと推理</td> </tr> <tr> <td>12～1月</td> <td>旅</td> </tr> <tr> <td>2～3月</td> <td>「本屋大賞」受賞作品</td> </tr> </tbody> </table>  | 開催期間 | テーマ(タイトル) | 4～5月 | 「このミステリーがすごい！大賞」受賞作品 | 6～7月 | アンソロジー       | 8～9月 | 職業           | 10～11月 | ミステリーと推理  | 12～1月 | 旅       | 2～3月 | 「本屋大賞」受賞作品    |    |         |    |    |    |    |  |
| 開催期間                      | テーマ(タイトル)   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 4～5月                      | 「このミステリーがすごい！大賞」受賞作品  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 6～7月                      | アンソロジー  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 8～9月                      | 職業  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 10～11月                    | ミステリーと推理  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 12～1月                     | 旅   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 2～3月                      | 「本屋大賞」受賞作品  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 58. おしごとサポート              | <p>○期日 常設<br/>○内容 ビジネス・産業支援に関連した資料の展示・貸出や就職支援情報・逐次刊行物の収集・掲示した。</p> <table border="1" data-bbox="520 1742 1249 2067"> <thead> <tr> <th>開催期間</th> <th>テーマ(タイトル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4～5月</td> <td>人付き合いの極意</td> </tr> <tr> <td>6～7月</td> <td>こんなに便利！〇〇活用術</td> </tr> <tr> <td>8～9月</td> <td>ハラスメントにNOをいう</td> </tr> <tr> <td>10～11月</td> <td>PCスキルを磨こう</td> </tr> <tr> <td>12～1月</td> <td>経営者の思考</td> </tr> <tr> <td>2～3月</td> <td>話し方で得する人・損する人</td> </tr> </tbody> </table>  | 開催期間 | テーマ(タイトル) | 4～5月 | 人付き合いの極意             | 6～7月 | こんなに便利！〇〇活用術 | 8～9月 | ハラスメントにNOをいう | 10～11月 | PCスキルを磨こう | 12～1月 | 経営者の思考  | 2～3月 | 話し方で得する人・損する人 |    |         |    |    |    |    |  |
| 開催期間                      | テーマ(タイトル)   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 4～5月                      | 人付き合いの極意  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 6～7月                      | こんなに便利！〇〇活用術  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 8～9月                      | ハラスメントにNOをいう  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 10～11月                    | PCスキルを磨こう   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 12～1月                     | 経営者の思考  |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |
| 2～3月                      | 話し方で得する人・損する人   |      |           |      |                      |      |              |      |              |        |           |       |         |      |               |    |         |    |    |    |    |  |

|                          |  |  |
|--------------------------|--|--|
| 59. I t' s<br>ニュース速報展示   | ○期日 常設（毎日変更）<br>○内容 日々のトップニュースや社会問題を紹介するとともに、それに関連する資料の展示・貸出を行った。  |  |
| 60. HOT TOPIC<br>短期テーマ展示 | ○期日 常設（随時）<br>○内容 社会問題を紹介するとともに、それに関連する資料の展示・貸出を行った。   |  |
| 61. 原作 d e 先読み<br>話題本展示  | ○期日 常設（随時）<br>○内容 映画やドラマの原作本や、関連本の展示・貸出を行った。   |  |
| 62. 書評展示                 | ○期日 常設（随時）<br>○内容 新聞書評欄の記事とともに、資料を展示・貸出した。   |  |
| 63. この本よんだ？<br>良書展示      | ○期日 常設（通年）<br>○内容 児童向けの良書を複本で用意し、展示・貸出した。  |  |
| 64. ちいさな本だな<br>絵本展示      | ○期日 常設（2 カ月ごとにテーマ変更）<br>○内容 絵本を中心に資料を展示・貸出した。  |  |
| 65. 絵本のひろば<br>絵本展示       | ○期日 常設（随時）<br>○内容 話題の絵本や作家の作品を展示・貸出した。   |  |
| 66. 児童展示                 | ○期日 常設（2 カ月ごとにテーマ変更）<br>○内容 小学生を対象に児童文学や科学読み物を展示・貸出した。   |  |
| 67. 児童季節展示               | ○期日 不定期<br>○内容 行事に関する絵本や児童文学等を展示・貸出した。   |  |
| 68. 郷土の先人                | ○期日 常設（通年）<br>○内容 三浦哲郎、舟越保武などの資料を展示・貸出した。  |  |
| 69. 御所野遺跡                | ○期日 常設（通年）<br>○内容 御所野遺跡、北海道・北東北の縄文遺跡群に関する資料の展示・貸出及び、パンフレット等を収集して提供した。  |  |
| 70. いわ 100&いわ 100 きっかけ   | ○期日 常設（通年）<br>○内容 県教育委員会で発行したおすすめ図書リストに掲載の本を集め、展示・貸出した。  |  |
| 71. 特別展示                 | 1. 一般特別展示<br>○期日 不定期<br>○内容 季節・読書週間等に合わせ、利用者からの需要が見込まれる図書の展示・貸出を行った。<br>2. 県立図書館巡回展示<br>①「手づくり絵本展」 6月27日～7月1日<br>②「いわての馬文化」 10月11日～10月20日<br>③「賢治資料展」 2月7日～2月16日 |  |

| 成果と課題 (○：成果、●：課題)   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種地域おこし事業では、新たな繋がりを発掘し、一戸町の魅力を発信した事業となった。</li> <li>○ 外部での事業や活動（とことこおはなし会、ぴかぴかおはなし会、地域連携イベント等）が、運営の周知や図書館の利用促進につながっている。</li> <li>○ 「第1回こども司書講座」を開催し、読書活動や調べ学習への興味関心を引き出した。</li> <li>○ 「こども図書館まつり」「えほん・わらべうたライブ」「ぬいぐるみおとまり会」など、新たなイベントを開催し、児童の読書推進と図書館の利用促進になった。</li> <li>○ 学校図書館連携事業では、小学校の学校司書配属もあり図書室の整備が進んでいる。資料整備、システム環境等が滞りなく継続するよう、今後も学校教育課と連携協力を図り、事業を行いたい。</li> <li>● 公共図書館では、社会の動きや利用者ニーズ、行政施策を勘案しながら企画立案を行いたい。</li> <li>● 学校図書館では、図書室の環境整備以外に、授業で利活用できる資料の整備や、学習支援に力を入れて図書館づくりを進める必要がある。</li> </ul> |                                       |
| 評価  | A (A:十分達成できた B:概ね達成できた C:やや不十分 D:不十分) |